

伊勢崎市誕生 20 周年記念事業実施結果報告書【資料編】

- ・ 伊勢崎市誕生 20 周年記念事業実施要領
- ・ 伊勢崎市誕生 20 周年記念事業実施結果
- ・ 官民連携事業支援補助金交付の手引き
- ・ 官民連携事業支援補助金交付事業一覧
- ・ 伊勢崎市誕生 20 周年記念事業認定申請マニュアル
- ・ 伊勢崎市誕生 20 周年記念事業認定事業一覧



伊勢崎市誕生20周年記念事業 実施要領

1. 趣旨

伊勢崎市は、令和7（2025）年1月1日に合併から20周年を迎える。この節目となる機会を捉え、市民と協働による記念事業を実施し、市民の一体感の醸成と活力ある伊勢崎市を市内外にアピールする。

2. 基本方針

20周年記念事業の実施にあたっては、趣旨を踏まえ、市民間や市外から訪れる方との交流を図り、市民・事業者・行政等が一体となって取組みを推進するため、以下の基本方針を定める。

- （1）記念事業を推進するにあたり、市民・事業者・行政等が協働し、全市的な取組みを推進する。
- （2）記念事業は、伊勢崎市への愛着等を高め、市民誰もが享受できる取組みを推進する。
- （3）市民・団体等が主体的に取り組む事業を推進する。
- （4）伊勢崎市の魅力を市内外に効果的に発信する取組みを推進する。

3. 実施期間

令和7年1月1日を誕生20周年記念日とし、記念事業の実施期間は、令和6年4月1日から令和7年3月31日までとする。

4. 推進体制

20周年記念事業の庁内調整及び取りまとめを行うため、企画部企画調整課に事務局を置く。

（1）庁内調整会議

関係者間の調整が必要な場合は、企画部長を委員長、企画部副部長を副委員長とし、関係部局長により調整会議を行う。

（2）庁議

記念事業の推進に必要な事項について、必要に応じて庁議に諮ることとする。

5. 事業の構成

趣旨及び基本方針に合致する事業を記念事業とし、その内容によって事業形態ごとに次のとおり区分する。

- （1）特別事業…伊勢崎市誕生20周年を記念する事業で、市が令和6年度に新たに実施する事業又は市が例年実施している事業で令和6年度に拡充して実施する事業。
- （2）冠事業…市が例年実施している事業で、令和6年度も同様に実施する事業。

- (3) 官民連携事業…市民、市民団体、各種民間団体、企業等が主体的に取り組む事業で、趣旨及び基本方針に合致するもの。

6. 事業の方向性

令和6年度を、伊勢崎市誕生20周年のメモリアルイヤーとして位置づけ、市民とともに20周年を盛り上げるための事業を実施することとする。他市の事例等も研究のうえ、前例のない事業についても積極的に企画・立案し、実施する。

7. 外部委託の積極的な活用

当該記念事業の実施に係る人的負担の軽減が図れるよう、外部委託（参加者の募集・受付等に係る事務、警備、駐車場誘導等）を積極的に活用するものとする。

8. 官民連携事業への記念事業への位置付け

市民、市民団体、各種民間団体、企業等が行う事業で、趣旨及び基本方針に合致するものは、市の承認を受けることで、次の支援を受けることができる。なお、補助金については別途方針を定める。

- (1) 伊勢崎市誕生20周年記念の名称及びロゴの使用
- (2) 市広報いせさき及び市のホームページ等による事業の周知
- (3) のぼり旗の貸与及びステッカー等の交付
- (4) その他、市長が認めるもの

9. 対象外事業

次のいずれかに該当する場合は対象事業から除外する。

- (1) 公序良俗に反するもの
- (2) 暴力団との関係があるもの
- (3) 政治活動または、宗教活動を目的とするもの
- (4) 市の名誉を傷つけ、または信用を失墜するもの
- (5) その他市長が不適当と認めたもの

10. 世界遺産登録10周年の取り扱い

令和6年6月25日には、田島弥平旧宅が、富岡製糸場及び絹産業遺産群の構成資産として世界遺産に登録されてから10周年を迎える。本市誕生20周年記念事業と世界遺産登録10周年記念事業の区分けについては、本実施要領に基づき実施される事業から、事業の目的や性格等に基づき調整する。

附則

この要領は、令和5年5月30日から施行する。

資料編 伊勢崎市誕生20周年記念事業実施結果(特別事業)

No.	事業区分	担当課	事業名	実施日	開催場所	参加者数(人)	事業費(円)	事業内容
1	特別事業	事業課	企画レース開催	令和6年5月3日 ～5月6日	伊勢崎オートレース場	11,475	2,761,000	「伊勢崎市誕生20周年記念杯」として市営単独の企画レース(オール伊勢崎所属選手による団体戦)を実施するとともに、団体戦の表彰式プレゼンターや試走先導などについて市民参加型の開催を行った。また、場内イベントとしてファミリー層に定評があり集客力の高い鉄馬縁日を拡充して行った。
2	特別事業	企画調整課	上毛新聞「伊勢崎市誕生20周年記念特別紙面」発行	令和6年6月18日	—	—	1,100,000	上毛新聞の「地域の力応援キャンペーン ぐんま愛」に20周年を記念する特別記事を掲載した。
3	特別事業	農政課	伊勢崎マルシェ	令和6年6月29日 令和7年2月1日	市役所東館1階市民ホール	2,500	1,198,210	伊勢崎市誕生20周年を記念し、市内農業団体や福祉団体等と連携して、市内産農産物や加工品をPR販売したほか、エコバックの無料配布や農産物が当たる抽選会を行った。 参加者内訳：令和6年6月1,000人、令和7年2月1,500人
4	特別事業	国際課	多文化共生スポーツ交流イベントいせさき	令和6年7月7日	伊勢崎市陸上競技場	100	397,920	日本人と外国籍住民が共にスポーツや異国の食文化に触れて、相互理解及び交流の輪を広げ、多文化共生を推進するスポーツイベントを開催した。
5	特別事業	商工労働課	まちなかシンポジウム	令和6年7月20日	赤石楽舎(まちなかシンポジウム) 伊勢崎駅南口駅前広場 (まちなかシンポジウムアフタートーク)	158	427,720	第一部 まちなか活性化の取組紹介 (1)まちなか活性化の取組について (2)伊勢崎市新保健センターについて (3)まちなかにおける建築について 第二部 シンポジウム 「まちなかの未来はどこへ向かうのか誰が何を担うのか」 【パネラー】 相木 孝仁(㈱ベシシア代表取締役社長) 宮崎 晃吉(㈱HAGISO代表取締役) 臂 泰雄(伊勢崎市長) 【ファシリテーター】 北爪 健太(群馬テレビ㈱アナウンサー) 同日開催イベント まちなかシンポジウムアフタートーク
6	特別事業	文化観光課	3市連携利根川花火大会	令和6年8月31日	利根川水辺プラザ公園、 島村蚕のふるさと公園 ほか	200,000	55,057,080	各市の周年事業が重なるため本庄市、深谷市と合同で花火大会を開催。 打上場所：伊勢崎市ラグビー場周辺河川敷 観覧会場：利根川水辺プラザ公園、島村蚕のふるさと公園 外 打上発数：約1万発
7	特別事業	環境政策課	スポGOMI in いせさき	令和6年9月1日	利根川水辺プラザ公園	194	811,800	いせさきGXの推進のため、3市連携利根川花火大会の翌日に、花火大会会場周辺の環境美化を目的として、スポーツとごみ拾いを組み合わせたイベントを伊勢崎市誕生20周年記念事業として開催した。
8	特別事業	市民活動課	市民LECTURE	令和6年9月24日	人材派遣ワイズコーポレーション 境総合文化センター 大ホール	610	1,478,436	落語家の林家たい平氏をお招きし、「笑顔のもとに 笑顔が集まる」を演題に講演会を実施した。観覧の募集を行い、約1,400人の応募があり、厳正なる抽選の結果、680名に対して当選の通知を発送した。 講演の終盤には、落語も披露していただき、会場は、笑いにあふれ、声真似によるスターマイน์も披露され、20周年記念にふさわしい事業となった。

資料編 伊勢崎市誕生20周年記念事業実施結果(特別事業)

No.	事業区分	担当課	事業名	実施日	開催場所	参加者数(人)	事業費(円)	事業内容
9	特別事業	企画調整課	ご当地作品とのコラボイベント	令和6年9月21日 ～10月20日	Auto Mirai華蔵寺遊園地、いせさき明治館、伊勢崎駅前インフォメーションセンター、市内協力店舗 ほか	5,776	5,575,564	市に縁のある作品「日常」とコラボした下記イベントを実施 ・スタンプラリー ・Auto Mirai華蔵寺遊園地乗り物チケット購入特典 ・複製原画の展示 ・お買い物ラリー ※参加者数＝イベントマップ配布数 5,776枚
10	特別事業	企画調整課	学生無料招待ライブ	令和6年10月28日	メガネのイタガキ文化ホール伊勢崎（大ホール）	620	3,491,740	LACCO TOWERにより制作いただいた市公認テーマソング「綾」に込められた想いを子供たちに伝えるとともに、ライブ演奏の魅力を体験してもらうことを目的として、ミニライブを開催した。 【時間】1回30分（全2回公演） 第1回目公演 15：00開演 15：30終演 第2回目公演 17：00開演 17：30終演 ※参加者数＝市内中学校、高等学校及び四ツ葉学園に通う生徒とその保護者
11	特別事業	国際課	多文化共生フェスタいせさき2024	令和6年11月10日	ナルセグループ伊勢崎市民プラザ	1,000	536,830	国籍を問わず互いに理解し共存する社会を目指し、多文化共生を推進することを目的に、各国の文化を発表・体験するための多文化共生イベントを開催した。
12	特別事業	企画調整課	公開番組「NHKのど自慢」の招致	【予選会】 令和6年11月16日 【公開生放送】 令和6年11月17日	メガネのイタガキ文化ホール伊勢崎（大ホール）	1,148	1,466,150	“あなたの街の、みんなのステージ”をテーマに、NHK前橋放送局と本市で「NHKのど自慢」を開催した。 【ゲスト】瀬川瑛子さん、荻野目洋子さん ※参加者数＝公開生放送受付人数 予選会は自由観覧のため、観覧者数不明
13	特別事業	文化財保護課	田島弥平旧宅世界遺産登録10周年記念事業「くわまるの宝探し」	令和6年7月～11月	①緋の郷、②境島村地内 ③田島弥平旧宅及び境島村地内、④境島村公民館分館ホール及び島村蚕のふるさと公園	1,695	9,386,073	記念シンポジウムやスタンプラリー形式のイベント等、地域の宝を探す様々な事業を実施した。 ①記念シンポジウム ②スタンプラリー形式イベント「くわまると行く！虹色の繭の秘密」 ③こどもスタディツアー ④VRハンググライダー体験と熱気球体験「島村でてくアカデミー 同時開催 そらから見る世界遺産のまち熱気球係留体験 in 境島村」
14	特別事業	スポーツ振興課	第20回伊勢崎シティマラソン	令和6年12月1日	華蔵寺公園運動施設周辺	2,093	1,200,000	ゲストランナーとして神野大地さんをお招きし、参加者とコースを走り、その後、トークショーと時間の許す限り写真撮影を行った。また、パリパラリンピックで活躍した唐澤剣也さんもお招きし、世界レベルの走りを身近に感じてもらった。
15	特別事業	企画調整課	伊勢崎市誕生20周年のあゆみ作成事業	令和6年10月～12月	—	—	346,500	新市誕生からの主要トピックをまとめた20周年記念誌を制作した。伊勢崎市及び行政団体新年祝賀式等での配布や市有施設で閲覧できるように配架した。また、市ホームページ等で周知した。
16	特別事業	文化観光課	ISESAKI MEISEN Design Award	令和6年12月8日	メガネのイタガキ文化ホール伊勢崎 小ホール	300	5,348,554	伊勢崎銘仙が受け継いできた「染織（染色・織物）の技術」と「趣向を凝らしたテキスタイル」の新たな可能性を見い出すため、デザインのコンテストを開催した。当日はアトラクションとしてLACCO TOWERによるミニライブを実施。 応募作品数：189点 応募者数：115名

資料編 伊勢崎市誕生20周年記念事業実施結果(特別事業)

No.	事業区分	担当課	事業名	実施日	開催場所	参加者数(人)	事業費(円)	事業内容
17	特別事業	広報課	市誕生20周年動画の制作	令和7年1月6日	—	—	1,206,370	本市の20年の歩みをまとめた動画及び市PR動画を制作した。制作した動画は、市ホームページで公開している。
18	特別事業	秘書課	伊勢崎市及び行政団体新年祝賀式	令和7年1月7日	メガネのイタガキ文化ホール伊勢崎 大ホール	1,000	1,780,000	市と行政団体(区長会・環境指導員会・民生委員児童委員連絡協議会)の関係者が集まり、新年の門出と新市誕生20周年を祝った。アトラクションでは、四ツ葉学園中等教育学校吹奏楽部による伊勢崎市公認テーマソング「綾」の演奏が行われた。
19	特別事業	事業課	記念レース開催	令和7年1月9日 ～1月13日	伊勢崎オートレース場	22,161	3,641,000	「伊勢崎市誕生20周年記念GI第48回シルクカップ」として記念レースを開催した。来場者へ記念品としてMADE IN いせさき製品である勝負服ボールペンを4,000人に贈呈し、場内イベントでは伊勢崎市出身のモデルタレント加藤ナナさんをゲストにトークショーを行い、その他グルメイベント等を拡充し市内飲食店(市内物産を含む)の出店等を実施した。
20	特別事業	消防本部総務課	伊勢崎市消防本部PR動画	令和7年1月	—	—	97,900	消防本部PR動画を制作し、消防出初式にて放映後、市公式ユーチューブチャンネルに公開し、市ホームページ及びSNS等で周知した。また、消防本部PRポスターを制作し、市内各公共施設等へ配布した。
21	特別事業	農政課	伊勢崎市二十歳(はたち)のお祝い給食	令和7年2月5日、6日、7日、18日、19日	市内の学校	17,702	3,913,616	伊勢崎市誕生20周年を記念し、学校給食に子供にも人気の高いイチゴをデザートとして提供し、さらに本市の農産物を紹介するための下敷きを配布した。
22	特別事業	スポーツ振興課	宝くじスポーツフェアドリームサッカー～日本代表08がやって来る!～in伊勢崎	令和7年3月9日	伊勢崎市陸上競技場	4,500	1,200,000	宝くじの社会貢献広報事業として、サッカー日本代表08選手を招き、午前中に少年少女サッカー教室、午後には伊勢崎市選抜チームとのPK対決、親善試合(ドリーム・ゲーム)を行った。陸上競技場のスタンドが満員になり、多くの方々が元日本代表のプレーに魅了されていた。
23	特別事業	図書館課	第2回伊勢崎市史編さんシンポジウム『すばらしき東国埴輪の世界—伊勢崎の埴輪を語る—』	令和7年3月23日	メガネのイタガキ文化ホール伊勢崎 小ホール	370	649,320	講演1「なぜ、ぐんまのはにわは日本一なのか」右島和夫(伊勢崎市史編さん専門委員会原始古代部会長) 講演2「伊勢崎の埴輪を掘る」横澤真一(伊勢崎市教育委員会文化財保護課) 講演3「東京国立博物館の東国埴輪」河野正訓(東京国立博物館) 講演4「畿内からみた東国の埴輪」廣瀬覚(奈良文化財研究所) 質問コーナー「ハニワ博士に質問してみよう」 討論「すばらしき東国埴輪の世界—伊勢崎の埴輪を語る—」 登壇者: 廣瀬覚・河野正訓・横澤真一 司会進行: 右島和夫
24	特別事業	広報課	市広報課公式Instagram活用情報発信事業	令和6年8月 ～令和7年3月	—	—	82,860	インスタグラムにて未来に届けたい伊勢崎の写真を市民などから募集した。投稿された計320点の写真から、20作品を選定し、展示会および市ホームページ、各SNSなどで紹介した。また、投稿された写真を活用し、各テーマごとのスポットマップを作成した。

資料編 伊勢崎市誕生20周年記念事業実施結果(特別事業)

No.	事業区分	担当課	事業名	実施日	開催場所	参加者数(人)	事業費(円)	事業内容
25	特別事業	企画調整課	出張「くわまるカプセルトイ」	令和6年9月 ～令和7年3月	本町通り、田島弥平旧宅、文化会館、赤堀歴史民俗資料館、市役所本庁舎 ほか	－	1,408,764	市及び田島弥平旧宅のPRキャラクター「くわまる」をカプセルトイの景品にした「くわまるカプセルトイ」が下記イベント等に出張した。 ・いせさきまつり ・SMARK e-SPORTS DAY ・世界遺産登録10周年記念フェスタ ・学生無料招待ライブ ・ボランティアフェスティバル ・企画展「ヒミツの縄文土器☆大集合」・歴史文化講座「縄文時代の黒曜石流通」 ほか
26	特別事業	企画調整課	官民連携事業支援補助金	令和6年4月1日 ～令和7年3月31日	－	－	8,979,000	市民団体、各種民間団体等が、自ら企画及び実施する事業の経費の一部を補助する「伊勢崎市官民連携事業支援補助金～えがお咲く、いせさきの未来を創る事業応援補助金～」を実施した。 実施団体数：35団体
						273,402	113,542,407	

資料編 伊勢崎市誕生20周年記念事業実施結果(冠事業)

No.	事業区分	担当課	事業名	実施日	開催場所	参加者数(人)	事業費(円)	事業内容
1	冠事業	G X推進課	グリーンフェスタ	令和6年5月3日	華蔵寺公園	10,000	2,034,353	市民の緑化意識の高揚のために、姫ライラック苗木の無償配布やガーデニング教室、ステージイベント等様々なイベントを実施した。
2	冠事業	文化観光課	華蔵寺公園花まつり	令和6年3月20日 ～5月12日	華蔵寺公園	568,150	9,267,500	華蔵寺公園を会場とし、桜からツツジの開花時期に合わせて実施した。
3	冠事業	上下水道局総務課	竜宮浄水場施設見学会	令和6年6月1日	竜宮浄水場	120	49,115	水道に対する市民の理解を得るため、竜宮浄水場において調整塔等の施設の見学と案内を行った。
4	冠事業	環境政策課	環境の日パネル展	令和6年6月4日 ～6月14日	市役所東館1階市民ホール	—	311,850	6月5日の「環境の日」に合わせパネル展を開催した。20周年記念事業として「”いせさきGX”の推進」をテーマとした展示を行うとともに環境啓発品の配布を行った。
5	冠事業	G X推進課	花と緑と環境フェア	令和6年10月6日	伊勢崎市みらい公園	10,000	3,808,610	市民の緑化意識の一層の高揚及び環境問題への関心と理解を深めてもらう事を目的として、環境関係団体・企業による展示や緑化に関するイベントを実施した。
6	冠事業	地域包括支援センター	介護予防フェスタ2024	令和6年10月20日	市役所東館1階市民ホール及び東館5階第1・2・4会議室	319	327,657	目的に賛同する多数の医療・福祉関係団体により、介護予防の理解を深めるに資する様々な情報を展示や機能測定、介護予防体操の実践など創意工夫した企画を実施した。
7	冠事業	経営企画部医療サービス課	市民病院オープン・ホスピタル	令和6年10月26日	伊勢崎市民病院外来ロビー ほか	150	6,556	健康について考え、病院機能や活動について理解を深めてもらえるよう、健康に関する講座を行ったほか、医療設備や活動について紹介した。各種ミニ健康講座、簡易な検査体験、病院内見学ツアー、展示解説など26の催し物を行った。
8	冠事業	境保健センター	こころの健康づくり講演会	令和6年10月26日	絃の郷円形交流館多目的ホール	75	92,992	医療法人原会原病院の精神科専門医 湊先生を講師とし、情報化社会・ストレス過多時代で「うつ」にならないための心身の対処方法や、睡眠の大切さ、今後の人生を疲れのないようにするためのポイント等について講演会を実施した。
9	冠事業	図書館課	図書館FESTIVAL2024	令和6年11月3日	伊勢崎市図書館、赤石楽舎	2,000	600,003	児童書作家の如月かずさ先生を招いて講演会を行ったほか、家族ふれあい読書新聞発表会、読み聞かせライブ等を実施した。例年は図書館利用者が少ない傾向にあったが、令和6年度は土日並みの利用者を得ることができた。また、図書館応援団のほか、学生団体で図書館利用団体のアスワード、市史編さん関係者などのボランティア参加を得ることができた。
10	冠事業	地域包括支援センター	介護予防普及啓発講演会	令和6年11月17日	人材派遣ワイズコーポレーション境総合文化センター 大ホール	304	471,970	元気なうちから介護予防の大切さを普及・啓発することを目的に講演会を開催した。 講師：築瀬 寛氏(大人のための体操のおにいさん) 内容：笑顔をつくる健康体操 ～介護予防に必要な5つのキーワード～
11	冠事業	市民病院地域医療連携室、健康づくり課	がん公開講演会	令和6年11月30日	絃の郷円形交流館多目的ホール	74	62,600	「がんと共に生きる～子宮がん・大腸がん～」伊勢崎市民病院の産婦人科診療部長 木暮先生、外科診療部長 小川先生を講師とし、がんの病態、がんの予防や検診を受けることの大切さ、また最新の治療などについて講演会を実施した。
12	冠事業	広報課	令和6年度 i ミーティング	令和6年12月11日	市役所東館5階第4会議室	30	829	『高校生と考えるウェルビーイング』をテーマに、市長と市内高等学校等に通う生徒7名のパネリストによる公開懇談会を開催した。 ※参加者数＝パネリスト7人、傍聴人23人

資料編 伊勢崎市誕生20周年記念事業実施結果(冠事業)

No.	事業区分	担当課	事業名	実施日	開催場所	参加者数(人)	事業費(円)	事業内容
13	冠事業	地域包括支援センター	権利擁護講演会	令和7年1月29日	絃の郷円形交流館多目的ホール	96	57,480	権利擁護について正しく理解し、適切な利用支援につなげるために、自らの権利を守るための終活について考えてもらうきっかけになる講演会を開催した。
14	冠事業	資源循環課	環境啓発ポスター展	令和7年2月1日 ～2月12日	伊勢崎駅前インフォメーションセンター	197	－	ごみの減量や資源のリサイクル、その他環境保全意識を啓発するため、3R促進ポスターコンクール入賞作品やリユース食器・生ごみ処理器など、環境関連を展示した。
15	冠事業	生涯学習課	第20回伊勢崎市生涯学習大会	令和7年2月1日	人材派遣ワイズコーポレーション境総合文化センター 大ホール	488	564,475	2部形式で講演会、落語を実施した。 【第1部 講演会】 講師:大塚製薬株式会社 北関東支店 高崎出張所 原川 裕文氏 演題:「毎日の健康のための「体調管理のコツ」 免疫と健康 食事編」 【第2部 落語】 群馬県出身 柳家小もんさん 立川がじらさん
16	冠事業	都市計画課	景観まちづくり講演会	令和7年2月12日	人材派遣ワイズコーポレーション境総合文化センター 小ホール	250	220,000	日本テレビ系列「秘密のケンミンSHOW極」チーフプロデューサー清水紀枝さんを講師に迎え、群馬テレビ(株)アナウンサー北爪健太さんを司会として、令和6年度伊勢崎市景観まちづくり講演会を開催した。講演のテーマは「映像を通しての地方文化の発信～メディアが欲する群馬の魅力～」で、講師と市長とのパネルトークを実施した。
17	冠事業	文化財保護課	旧時報鐘楼修繕事業	令和7年1月10日 ～3月19日	旧時報鐘楼	－	3,993,000	市指定文化財「旧時報鐘楼」ドーム屋根外の修繕を行った。
18	冠事業	市民課	婚姻記念写真撮影サービス事業	令和6年4月 ～令和7年3月	市民課及び各支所	1,776	198,000	婚姻届出時に届出人の写真撮影及び印刷を行い、記念証と一緒に渡す。2人の婚姻と市誕生20周年の記念を形にすることで、思い出として残す。 ※参加者数=888組、1,776名
						594,029	22,066,990	

資料編 伊勢崎市誕生20周年記念事業実施結果(官民連携事業)

No.	事業区分	担当課	事業名	実施日	開催場所	参加者数(人)	事業費(円)	事業内容
1	官民連携事業	境支所庶務課	島村自然フェスタ	令和6年6月2日	利根川水辺プラザ公園及び利根川河川敷	3,060	3,306,330	主催者：島村自然フェスタ実行委員会 ●島村渡船の展示、紹介 ●移動水族館 ●魚の掴み取り ●船の遊覧など
2	官民連携事業	高齢政策課	伊勢崎市老人クラブ連合会第20回グラウンドゴルフ大会	令和6年6月6日	ラブリバーうぬき親水公園	292	81,437	第20回グラウンドゴルフ大会を開催した。
3	官民連携事業	高齢政策課	伊勢崎市老人クラブ連合会第20回スマイルボウリング大会	令和6年7月9日	緋の郷スポーツ交流館	140	45,329	第20回スマイルボウリング大会を開催した。
4	官民連携事業	生涯学習課	各地区納涼祭（7地区）	令和6年7月～10月	各地区公民館 ほか	9,870	7,416,940	地域住民同士の交流をはかることで、連帯感を強めることを目的として7地区において、納涼祭を開催した。各地区の詳細はNo. 4-1～4-7のとおり
4-1	官民連携事業	宮郷公民館	第2回みやさい（第69回宮郷地区納涼祭）	令和6年7月20日	宮郷中学校校庭、宮郷公民館、交通規制した道路	3,500	1,025,481	主催者：みやさい実行委員会 実施内容：子ども神輿競演、5町区による民謡と総踊り、あおたく・ハッピーズバイスバンドの歌と演奏、ビンゴ大会 同時開催：キッチンカー（16台）、ワークショップ、道路にお絵かき等
4-2	官民連携事業	名和公民館	第54回名和地区住民納涼祭	令和6年7月27日	名和公民館	900	348,877	子どもみこしや町内・サークルの踊り、子供向けの模擬店、キッチンカーの出店などを行い、子どもから大人まで多くの人が参加して住民同士の交流が図られ地域の一体感を深めることができた。
4-3	官民連携事業	豊受公民館	令和6年度豊受夏まつり	令和6年7月27日	豊受小学校校庭	900	1,404,900	公民館サークルや地区の育成会が出演する演目や実行団体が開催する子ども向けゲームコーナー、飲食物の配布、抽選会などが行われる予定だったが、開始後荒天によりやむなく中止し、一部催しは開催できなかった。しかし、PTA等の地域団体の子供向けコーナーは盛況で、住民各種団体等の親睦や連携性を高めながら、幅広い参加者で賑わい、明るい町、住みよい地域づくりという目的を果たした。
4-4	官民連携事業	茂呂公民館	第54回茂呂地区ふるさとまつり	令和6年9月14日	茂呂小学校校庭	1,000	1,686,262	コロナウイルス及び酷暑の為、令和元年度から中止となっていた納涼祭について、開催時期や時間帯、まつりの名称も一般募集し、茂呂地区ふるさとまつりとして実施することができた。今回のまつりの目的である、「地域住民の協調により、住民の交流の促進と地域の活性化を図り、住民の融和と連帯意識を高め、地域の文化を傳承しながら、明るく住みよい茂呂地区づくりをめざす。」を達成するため、公民館サークルの参加や各種団体による模擬店運営、各町内のおし物など、様々な催しを実施することにより、地域の住民の交流が図られ、地区全体でまつりを盛り上げることができた。
4-5	官民連携事業	殖蓮公民館	第47回殖蓮地区ふるさと祭り	令和6年9月21日	殖蓮小学校校庭	2,000	1,182,421	地域内の住民が組織する各種団体及び関係機関と連携して、屋台ばやし、民謡踊り、八木節、などを行った。

No.	事業区分	担当課	事業名	実施日	開催場所	参加者数(人)	事業費(円)	事業内容
4-6	官民連携事業	南公民館	オータムフェス南地区	令和6年10月12日	平和公園	500	1,230,063	地域住民の和合と連帯意識の高揚を図り、あわせて家族ぐるみ・町内ぐるみの参加を通し、明るい家庭・明るいまち・住みよい地域づくりを目的として開催。近年の酷暑に留意し、夏季に実施した「納涼祭(住民夏祭り)」を「オータムフェス南地区」と名称変更し、秋季に実施した。これにより、参加する高齢者や児童生徒の安全面・健康面に配慮した。内容は、地区内のやさか保育園園児によるおゆうぎ発表にはじまり、清明高校ダンス部の演技披露、地元有志によるバンド演奏など、連携事業とした。
4-7	官民連携事業	三郷公民館	令和6年度三郷地区住民秋祭り	令和6年10月27日	三郷小学校東側校庭	1,070	538,936	各家庭や地域を明るくするとともに地区住民の和と連携を深め、芸能文化の保存・伝承の継続を目的とする。実行委員会を組織し、幼稚園、小学校、サークルなど各種団体による踊りや演奏、屋台囃子の共演を行った。
5	官民連携事業	生涯学習課	各地区文化祭(15地区)	令和6年7月 ～令和7年3月	各地区公民館 ほか	10,087	3,612,602	公民館における生涯学習活動の発展やサークル相互の親睦を図ることを目的として15地区において、文化祭やサークル発表会を開催した。 各地区の詳細はNo. 5-1～5-15のとおり
5-1	官民連携事業	殖蓮公民館	殖蓮公民館文化祭【作品展】	【作品展】 令和6年10月19日 10月20日 【サークル発表会】 令和6年11月9日	【作品展】 殖蓮公民館 【サークル発表会】 メガネのイタガキ文化ホール伊勢崎小ホール	1,000	234,873	殖蓮公民館文化サークルの日ごろの活動の成果を発表し、地域住民の理解を深めると共に、各サークル相互の融和を図った。 参加者内訳：文化祭500人、サークル発表会500人
5-2	官民連携事業	北公民館	北公民館サークル文化祭、発表会	【文化祭】 令和6年10月19日 10月20日 【発表会】 令和7年2月15日	【文化祭】 北公民館 【発表会】 メガネのイタガキ文化ホール	980	486,000	【文化祭】 北公民館で文化活動を行っているサークルが1年の活動成果を展示し、作品の制作、研究や学ぶことの楽しさを実感できるような文化祭を開催した。また、第三中學生美術部に作品展示の協力を依頼して、多世代の文化作品の交流も行った。(参加サークル 10団体) 【発表会】 北公民館で音楽やダンスのサークル活動を行っている団体が日頃の練習の成果を発表し、活動団体の相互交流を通じて、今後の活動への意欲を継続できるように開催した。参加サークル 21サークル 参加者内訳：文化祭360人、発表会620人
5-3	官民連携事業	あずま公民館	第20回あずま文化祭	令和6年11月2日 ～11月4日	あずま公民館 全館、あずま体育館、あずまホール	1,210	83,900	主催者：あずま文化祭実行委員会 実施内容：あずま公民館登録サークル、東地区幼保小中学校児童生徒及び各種団体の制作した作品の展示。作品は絵画・写真・工芸などの部門別に33団体、1,299作品を展示した。 また、芸能発表部門として、14サークル・27演目をあずまホールにて実施。 同時開催：地区健康推進員による体力測定、茶道サークルによるお茶会を開催した。 参加団体：49団体

No.	事業区分	担当課	事業名	実施日	開催場所	参加者数(人)	事業費(円)	事業内容
5-4	官民連携事業	赤堀公民館	令和6年度赤堀文化祭	令和6年11月3日 11月4日	赤堀公民館、赤堀体育館、赤堀芸術文化プラザ	1,000	90,000	11月3日…芸能発表、作品展示、体験コーナー 11月4日…作品展示、体験コーナー 公民館で活動しているサークル・大学塾をはじめ、文化活動に関心を持つ市民が一堂に会し、日頃の成果を発表し、相互の交流を深めることを通して、芸術文化活動の振興を図った。
5-5	官民連携事業	三郷公民館	第54回三郷地区住民総合作品展【作品展】	令和6年11月9日 11月10日	三郷公民館	595	349,078	三郷地区の芸術文化の向上を図ることを目的とし、地区住民、小中学校の児童や生徒及び公民館サークルの作品の展示やお茶席、健康展などの催しを行った。
5-6	官民連携事業	境島村公民館	境島村地区文化祭	令和6年11月16日 11月17日	境島村公民館	130	90,000	公民館における生涯学習活動の発展やサークル相互の親睦を図った。
5-7	官民連携事業	境剛志公民館	第50回剛志地区文化祭	【作品展示部門】 令和6年11月16日 11月17日 【芸能発表部門】 12月1日	【作品展示部門】 境剛志公民館 【芸能発表部門】 人材派遣ワイズコーポレーション境総合文化センター 大ホール	1,039	180,000	<主催> 剛志地区文化祭実行委員会 <実施内容> 【作品展示部門】 利用団体サークル、剛志地区在住の個人、地域サークル、境剛志小学校・境西中学校等児童生徒、剛志地区認定こども園及び保育園児の作品を計610点展示した。 ※剛志茶道会による「お茶席」(11/16)と寺子屋遡珂比による「講座録画放映」(11/17)及び「制服等リサイクル事業」を併せて実施した。 【芸能発表部門】 利用団体サークルほか、剛志地区認定こども園を含む計12団体による演技の発表を行った。 ※併せて、米寿喜寿祝賀行事を実施した。 参加者内訳：【作品展示部門】515人、【芸能発表部門】524人
5-8	官民連携事業	境東公民館	第52回境東地区作品展	令和6年11月23日 11月24日	境東公民館	333	90,000	主催者：境東地区作品展実行委員会 実施内容：境東公民館登録サークル、一般、境東地区の保育園・小・中学校児童生徒及び各種団体の制作した作品の展示。作品は絵画・写真・工芸などに389名の作品、410点の作品を展示した。 同時開催：茶道部によるお茶席を開催。
5-9	官民連携事業	境公民館	第33回境地区文化祭	【芸能発表会】 令和6年7月6日 【作品展】 令和6年12月14日 12月15日	芸能発表会：人材派遣ワイズコーポレーション境総合文化センター 作品展：境公民館	917	136,611	芸能発表会：境公民館登録団体や公民館に所属しない境14行政地区内で活動する団体が、日ごろの活動の成果を発表し、地域住民への理解を深めると共に、各サークル相互の交流と親睦を図った。 作品展：境公民館登録団体や公民館に所属しない境14行政地区在住の個人及び境14行政地区内で活動する団体が、日ごろの活動の成果を発表し、地域住民への理解を深めると共に、各サークル相互の交流と親睦を図った。 参加者数内訳：芸能発表会428名、作品展489名
5-10	官民連携事業	名和公民館	第34回名和地区住民文化祭	令和6年12月20日 12月21日	ナルセグループ市民プラザ	800	557,460	12月20日…作品展・健康展・紙芝居実演 12月21日…作品展・健康展・紙芝居実演・そば試食、発表会 公民館や町内で活動しているサークル等が日頃の成果を発表し、地域住民やサークル相互の交流を深めることを通して、地域の活性化と芸術文化活動の振興を図った。

No.	事業区分	担当課	事業名	実施日	開催場所	参加者数(人)	事業費(円)	事業内容
5-11	官民連携事業	境采女公民館	第40回采女地区文化祭	令和7年1月18日	人材派遣ワイズコーポレーション境総合文化センター	350	201,452	(1)作品展示：公民館サークル、保育所園児、小中学生、自主グループなど (2)芸能発表：公民館サークル、保育所、自主グループなど (3)イベント：体験コーナー（フラワーアレンジメント、コマ作り）、似顔絵、お菓子くじ、お楽しみ抽選会
5-12	官民連携事業	茂呂公民館	茂呂公民館習作展	令和7年2月1日、2日	茂呂公民館	393	300,696	令和6年度の茂呂公民館の講座及びサークル活動で習得した生涯学習の成果を幅広く住民に発信することができた。運営に関しては公民館サークル代表者並びに生涯学習推進員が中心となり、準備から終了まで協力しあい役員や地域住民の交流の場になった。来場者も昨年度よりも多く、地域の活性化と芸術文化の振興を図ることができた。
5-13	官民連携事業	南公民館	南地区文化作品展	令和7年2月1日 2月2日	南公民館	210	214,654	主催者：南区文化祭実行委員会 実施内容：南地区在住の住民が制作した作品を展示した。作品は絵画・写真・工芸などの部門別に全111点を展示した。来館者へは地区食改推による手作り豚汁がふるまわれた。 同時開催：①地区健康推進員による健康展②地区内の社会福祉法人「樫の木」による賛助出店等
5-14	官民連携事業	宮郷公民館	①第53回宮郷地区総合作品展 ②第41回宮郷公民館サークル成果発表会	①令和7年2月1日 2月2日 ②令和7年2月15日	宮郷公民館	480	135,596	①主催者：宮郷地区社会福祉協議会・宮郷地区総合作品展実行委員会 実施内容：宮郷地区在住在勤者・宮郷公民館利用者の出品。 作品は洋画・絵手紙・書・フラワーデザイン・盆栽など。 11サークル、個人の部20人含む714点を展示した。 同時開催：地区健康推進員による体力測定、食改推のパネル展示、茶道サークルによるお茶会を開催。 ②主催者：宮郷地区社会福祉協議会・宮郷公民館サークル成果発表会実行委員会 実施内容：宮郷公民館で活動している登録サークルによる成果発表（14サークル）。
5-15	官民連携事業	豊受公民館	第54回豊受地区文化祭 ①芸能発表会及び ②作品展	①令和7年2月9日 ②令和7年3月8日	①人材派遣ワイズコーポレーション伊勢崎市境総合文化センター ②豊受公民館	650	462,282	芸能発表会では公民館サークルの発表とともに町内の生涯学習の成果も披露された。また、作品展では公民館サークル及び地域住民の日頃の活動内容や学習成果が発表され、資質向上とともに相互の親睦を深めることができた。 参加者数内訳：芸能発表会約400名、作品展250名
6	官民連携事業	あずま支所庶務課	あずま夏まつり	令和6年8月3日	あずま総合運動公園	9,500	5,786,989	あずま夏まつりを実施（郷土芸能、一般芸能、打上げ花火など）。
7	官民連携事業	境支所庶務課	第44回 境ふるさとまつり	令和6年8月24日 8月25日 ※25日は各行政区で実施	境町駅前通り、県道14号（旧国道354号）、境赤レンガ倉庫	—	5,028,650	主催者：境ふるさとまつり実行委員会 ●屋台・山車巡行 ●みこしパレード ●郷土芸能等の演奏演舞イベント ●子ども向けのイベント ※8月24日は荒天のため中止 ※8月25日は各行政区で開催

資料編 伊勢崎市誕生20周年記念事業実施結果(官民連携事業)

No.	事業区分	担当課	事業名	実施日	開催場所	参加者数(人)	事業費(円)	事業内容
8	官民連携事業	市民活動課	なかまづくり事業	①令和6年8月25日 ②令和6年9月15日 ③令和6年11月24日	①及び③：緋の郷 ②：旧境島村小学校及び田島弥平旧宅周辺	120	140,000	①防災をテーマにした事業 ②田島弥平旧宅周辺の街探検・スタンプラリー ③機織り体験・うどん打ち体験・伊勢崎かるた
9	官民連携事業	市民活動課	第72回町内対抗相撲大会	令和6年9月8日	緋の郷スポーツ交流館	56	150,000	小学生男女による相撲競技を町内対抗の個人戦で行った。 団体戦の実施がかなわなかったため、個人戦の結果を集計し、地区別団体戦として実施した。
10	官民連携事業	高齢政策課	伊勢崎市老人クラブ連合会第17回ゲートボール大会	令和6年9月12日	安堀河川公園ゲートボール競技場	62	65,181	第17回ゲートボール大会を開催した。
11	官民連携事業	公園緑地課	伊勢崎市みらい公園安らぎの広場協働創出事業	令和6年9月28日	伊勢崎市みらい公園の装景家の園	100	165,000	伊勢崎市みらい公園の装景家の園を、花を楽しむ新たな名所とするため、伊勢崎造園協会に御協力をいただき修景施設整備を実施し、市民の皆様のボランティア活動によりスイセンの球根の植え付けを行った。
12	官民連携事業	文化観光課	いせさきまつり	令和6年9月28日 9月29日	本町通り ほか	180,000	17,704,086	伝統文化の継承や郷土愛の醸成を目的に、本町通り周辺を交通規制して2日間に渡って開催した。9月28日にはオープニングセレモニーや山車・屋台の巡行共演、民踊流しが行われ、9月29日にはみこしコンクールや郷土芸能発表、百人みこしが行われた。また、両日ともにおまつり広場でのイベントや、大抽選会が行われた。
13	官民連携事業	高齢政策課	伊勢崎市老人クラブ連合会第19回輪投げ大会	令和6年10月4日	緋の郷スポーツ交流館	256	60,747	第19回輪投げ大会を開催した。
14	官民連携事業	市民活動課	市民交流まつり	令和6年10月6日	伊勢崎市みらい公園	10,000	917,851	本市と友好親善都市の寺泊地域及び近隣市町（深谷市、前橋市、高崎市、桐生市、みどり市、玉村町等）の各地で親しまれている名物や特産品等を一堂に会した物産展や本市と寺泊地域の地域特有の芸能を紹介するなど、市民レベルでの交流を促進し、地域の相互理解の促進を図る事業を行った。 ※環境部の「花と緑と環境フェア」と同時開催。
15	官民連携事業	農政課	景観形成作物作付事業（小泉コスモスまつり）	令和6年10月20日	小泉稲荷大鳥居周辺	3,000	1,724,005	小泉コスモスまつりを実施した。
16	官民連携事業	高齢政策課	伊勢崎市老人クラブ連合会第20回芸能大会	令和6年10月23日	人材派遣ワイズコーポレーション境総合文化センター 大ホール	341	178,712	第20回芸能大会を開催した。
17	官民連携事業	文化観光課	第20回いせさき市民アートフェスティバル2024	令和6年10月25日 ～10月27日	メガネのイタガキ文化ホール伊勢崎	1,603	970,000	市民より美術工芸作品を幅広く公募し、展示・公開することによって芸術文化に対する市民の理解と鑑賞力を高め、郷土の芸術文化活動の振興を図るとともに、芸術を通して市民文化の向上を目的とし、事業を実施した。 参加者数内訳：385人（出品者）、1,218人（来場者）
18	官民連携事業	境島村公民館	田島弥平旧宅世界遺産登録10周年記念フェスタ	令和6年10月27日	田島弥平旧宅、旧島小校庭外周辺地域	1,100	2,424,494	田島弥平旧宅の世界遺産登録を記念して、地元養蚕団体や区長会などを中心にお祭りを実施してきたが、今年は世界遺産登録から10周年の節目の年のため、市及び教育委員会が共催して、開催した。旧島小体育館では、地元サークルを中心とした芸能発表を行った。
19	官民連携事業	文化観光課	いせさき産業祭	①樺祭あかぼり 令和6年11月4日 ②あずま産業祭 令和6年11月3日 ③さかい産業祭 令和6年11月10日	①赤堀コミュニティひろば ②あずま総合運動公園 ③境ふれあいパーク ほか	44,000	13,923,007	樺祭あかぼり、あずま産業祭、さかい産業祭を開催し、商工業品・農産物の販売などのイベントを実施し、産業の振興を図った。

資料編 伊勢崎市誕生20周年記念事業実施結果(官民連携事業)

No.	事業区分	担当課	事業名	実施日	開催場所	参加者数(人)	事業費(円)	事業内容
20	官民連携事業	市民活動課	第68回駅伝競走大会	令和6年11月17日	伊勢崎市陸上競技場及びその周辺コース	136	240,000	小学校2年生から6年生による持久走を行った。駅伝の部の実施がかなわなかったため、持久走の部の結果を集計し、地区別団体戦として実施した。
21	官民連携事業	企業誘致課	WORK WORK☆フェス	令和6年11月22日 11月23日	第二市民体育館及び華蔵寺公園運動施設周辺	13,000	5,500,000	市内企業の販路拡大及び企業間マッチング支援のため、市内商工団体と連携し、市内企業等が一堂に会する企業技術展及び市のPRを兼ねた地域活性化イベントを開催した。
22	官民連携事業	農政課	伊勢崎市農業まつり	令和6年11月23日	伊勢崎市第二市民体育館及び華蔵寺公園運動施設周辺	12,500	1,250,000	主催者：伊勢崎市農業まつり実行委員会 農畜産物直売や農産物共進会などを実施した。
23	官民連携事業	文化観光課	いせさき初市	令和7年1月11日	本町通り ほか	40,000	2,139,068	いせさき初市を開催した。 上州焼き饅祭や地元商店街による初市協賛大売り出し、猿まわしなど、新年らしい趣向を凝らした共催イベントも多数行われた。
24	官民連携事業	市民活動課	第76回 伊勢崎市上毛かるた競技大会	令和7年1月26日	緋の郷スポーツ交流館	195	230,000	各地区予選を勝ち抜いた代表の小中学生による団体戦・個人戦のかるた競技を行った。 各部門の優勝者は、2月9日に開催された県大会へ参加し、高学年個人の部にて優勝、中学生個人の部にて準優勝の成績を収めた。 参加者数内訳：個人戦50名、団体戦145名42チーム
25	官民連携事業	市民活動課	伊勢崎市青少年健全育成大会	令和7年2月1日	赤堀芸術文化プラザホール	466	290,000	大会の司会進行を群馬県立伊勢崎興陽高等学校の生徒会5名が務めた。内容は三部構成で、第一部のアトラクションでは、群馬県立伊勢崎清明高等学校書道部による書道パフォーマンスを行い、市誕生20周年を記念した作品を披露していただき、大会当日、会場のロビーにて展示を行った。第二部の式典では青少年善行表彰と青少年健全育成及び非行防止絵画・ポスターの入賞者の表彰を行った。青少年健全育成及び非行防止絵画・ポスター入賞作品を大会当日ロビーに展示した。第三部では群馬県立女子大学群馬学センター教授である築瀬 大輔様に「ISESAKI WARS 〈エピソード1〉 嵐が来るわよ」と題して、「赤城山の神話」を基に伊勢崎市の中世の歴史と戦及び本市に縁のある人物についての講演をしていた。大会終了後に、会場展示ホールにてくわまるカプセルトイを設置した。
26	官民連携事業	人権課	男女共同参画講座「災害時の男女共同参画を考える」	令和7年2月11日	緋の郷円形交流館多目的ホール	270	70,000	実施団体：いせさき女（ひと）と男（ひと）ハーモニー・ネット・防災と福祉を考える会 内容：基調講演・対談 演題：「あなたを忘れない 東日本大震災から13年、災害の最前線での戦いと今の思いを語る」 講師： 佐藤 誠悦さん（元南三陸消防署副署長・震災語り部） 町田 浩志さん（国立病院機構高崎総合医療センター救命救急センター長）
						340,154	73,420,428	

伊勢崎市誕生20周年記念事業

**伊勢崎市官民連携事業支援補助金
～えがお咲く、いせさきの未来を
創る事業応援補助金～**

交付の手引き



— 伊勢崎市 —

令和6年9月1日改定

1 伊勢崎市誕生20周年記念事業について

伊勢崎市は、平成17年（2005年）1月1日に、伊勢崎市、赤堀町、東村、境町の4市町村が合併し、新しく人口20万人の「伊勢崎市」として生まれ変わりました。令和7年（2025）年1月1日には、新市誕生から20年を迎えます。

この節目となる機会を捉え、市民の一体感の醸成と活力ある伊勢崎市を市内外にアピールするため、伊勢崎市誕生20周年記念事業（以下、「記念事業」という。）を実施します。そこで、市民団体、各種民間団体等の皆様が伊勢崎市誕生20周年を盛り上げるために自ら企画し、実施する事業を募集します。

本手引きは、市民団体、各種民間団体等の皆様が、自ら企画及び実施する事業の経費の一部を補助する、「伊勢崎市官民連携事業支援補助金～えがお咲く、いせさきの未来を創る事業応援補助金～」について、申請方法や留意事項を定めたものです。

えがお咲く、元気な伊勢崎市の未来を創るため、多くの皆様からのご応募をお待ちしております。

2 補助金の申請について

(1) 本補助金の狙い

本補助金は、資金の支援という形で、市民団体、各種民間団体等の皆様が自主的に行う活動が新たに生まれたり、既存の活動が活発になることを応援するとともに、その活動や事業に多くの市民が参加して、「えがお咲く元気な伊勢崎市になる」ことにより、地域の活性化が進むことを期待しています。

また、これを機に、様々な団体が新たに手を携えて協働することで、結束や絆が深まり、未来の伊勢崎市を創る広がりのある事業展開が生まれることも期待しています。

(2) 補助の対象となる者

所在地及び主な活動場所が伊勢崎市内である市民団体、各種民間団体等（以下、「団体」という。）とします。

なお、市から団体の運営費に対する補助金を受けている団体も対象としますが、申請を予定する事業に対し、市から本補助金以外の何かしらの補助金を受ける予定である場合は、対象とはなりません。

※市内在住、在勤もしくは在学の人で構成された団体とします。なお、団体の法人格の有無は問いません。

※団体の構成員における、市内在住、在勤もしくは在学する人が占める割合も問いません。

市民団体、各種民間団体等の例
NPO法人、一般社団法人、一般財団法人等の公益法人、ボランティア団体、行政区、子ども会、老人クラブ、〇〇実行委員会、PTA、〇〇サークル、大学、短期大学、専門学校又はこれらに準ずる高等教育機関や高等学校（中学校及び小学校を除く。）の部活動チームやサークル、学生団体、企業（CSR、ESG）等

補助の対象外となる者の例
・政治活動又は宗教活動を目的とする団体 ・暴力団、暴力団員が役員となっている団体、又は暴力団、暴力団員と密接な関係を有している団体

(3) 申請受付期間

① 前期：令和6年4月1日（月）～令和6年8月30日（金）（受付は終了しました。）

② 後期：令和6年9月2日（月）～令和7年2月28日（金）

※令和7年3月31日（月）までに完了する事業に限ります。

※前期の交付決定額と合わせて、交付決定額の累計が予算に達した場合は、その時点で受付を終了します。

(4) 補助金交付決定状況の公表

補助金を交付決定した補助事業等の名称、目的及び内容、その団体名及び交付決定金額を順次公表しますので、申請を予定される団体は、予算残額を確認してください。

(5) 補助対象事業

補助金の交付対象となる事業は、次に掲げる①～⑥のいずれの要件も満たす事業とします。

【要件】

- ① 伊勢崎市誕生20周年記念事業実施要領の趣旨及び基本方針に合致する事業
- ② 令和6年4月1日から令和7年3月31日までの間に実施する事業
- ③ 原則として、伊勢崎市内で行われる事業
- ④ 広く市民又は地域住民が参加できる事業
- ⑤ 団体が自ら主体的に実施する事業
- ⑥ 新規の事業又は既存の事業に、えがお咲く元気な伊勢崎市につながる新しい試みを加えた事業

補助対象外事業
・ 公序良俗に反する、又は反する恐れがある事業 ・ 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団又はその利益となる活動を行っているものの利益になる恐れのある事業 ・ 政治活動、宗教活動又は選挙活動を目的とする事業 ・ 市の信用又は品位を害し、又は害する恐れのある事業 ・ 営利を主たる目的とする事業 ・ 事業実施について、伊勢崎市から他制度による補助、助成又は委託を受けている事業 ＜他制度による補助等の例＞ 伊勢崎市協働まちづくり事業補助金、伊勢崎市地区文化祭等補助金、〇〇まつり事業補助金等 ・ その他、市長が適当でないと認めた事業

(6) 補助対象経費

補助対象経費	
項 目	内 容
報償費	講師、出演者等への報償、謝礼 ※団体の構成員に対する講師料等は除きます。
旅費	講師、出演者等の交通費及び宿泊費 ※団体の構成員に対する交通費は除きます。
消耗品費	事業実施に必要な事務用品、材料等の購入費等
印刷製本費	チラシ、ポスター等の作成に係る印刷製本費等 ※団体の構成員に配付する記念誌的なものは除きます。
燃料費	事業実施に係る燃料費
修繕費	事業実施に係る備品の修繕料 ※1品2万円相当以上の備品の修繕に限ります。
通信運搬費	事業実施に係る郵便料、配送料等
保険料	イベント保険料、傷害保険料等 ※火災保険や地震保険などの家屋にかかる保険料は除きます。
委託料	駐車場警備費、会場設営費等、外部に委託した費用 ※事業そのもの又は事業実施に係る作業等の全てを委託する場合は対象外とします。
使用料及び賃借料	会場使用料、各種機材レンタル料等 ※家賃（敷金、礼金を含む。）は除きます。
備品購入費	事業に必要な備品の購入費 ※1品2万円以上のものに限りします。
その他	事業実施に必要な上記以外の経費で市長が認めたもの

補助対象外経費
・団体の運営に係る経費等、補助対象事業の実施に直接関係しない経費 ・食糧費 ・領収書等により、事業実施団体が支払ったことを明確に確認することができない経費 ・その他、社会通念上適切でないと認める経費

(7) 補助金の額

- ① 補助金の額は、補助対象経費の3分の2以内とし、下記の表のア～ウに掲げる事業の区分に応じて、同表に掲げる補助上限額と比較して、小さい方の額とします。

ア 市を元気にする事業（事業が及ぼす効果や対象とするエリアが市全体であるもの）	
募集する事業	・地域や業種、年代を超えて多くの人と人が繋がる事業 ・市内の大規模会場等で多くの人を集客し、市の魅力をPRすることができる事業 ・高校生や大学生などが自主的に企画した、子ども達・若者達が叶えたい夢のつまった事業 ・補助対象経費の総額が75万円以上の事業
補助上限額	50万円
事業例	・記念イルミネーション ・記念コンサート（参加者数百人の第九の合唱、百人コーラス大会、1,000人ロックフェスなど） ・20周年記念商品の開発・販売 ・ギネス世界記録にチャレンジ ・銘仙ファッションショー など

イ 地域を元気にする事業（事業が及ぼす効果や対象とするエリアの目安が地区*単位の範囲であるもの） *地区…北地区、南地区、殖蓮地区、茂呂地区、三郷地区、宮郷地区、名和地区、豊受地区、赤堀地区、東地区、境地区の11地区を言う。	
募集する事業	・対象範囲の目安を地区単位として開催される事業（1つの地区のみで開催される事業に加え、複数の地区で開催する事業も対象です。必ずしも地区のエリアに捉われるものではありません。）
補助上限額	20万円
事業例	・まちなかスタンプラリー、ウォークラリー ・親子多文化体験講座 ・地域の歴史講演会、子育て講演会等の各種講演会 など

ウ 地域の文化・芸術を守る事業（事業が及ぼす効果や対象とするエリアが行政区程度の限定的な範囲であるもの）	
募集する事業	・地域（行政区・町内会等）で実施する、地元の伝統文化・芸術を守り、未来につなげる事業 ・事業に係る金額に関わらず、事業の対象又は参加者が特定のコミュニティや地域（行政区・町内会等）に限定される事業 ・コミュニティが独自の特色を生かし企画する事業 ※定期的に行われている既存事業（例：行政区単位の夏祭りや住民作品展等）は、除きます。
補助上限額	10万円
事業例	・里山体験、地元の歴史探索など、地域を知るイベント ・地域の収穫祭の復活 ・法被、神輿、山車・屋台、提灯、太鼓、横笛等の伝統芸能関連備品の購入 ・神輿や山車の修繕、太鼓の皮張替え等の伝統芸能関連備品の修繕 ・八木節や和太鼓等の地域に伝わる伝統芸能の発表会の復活など

- ② イベント参加料や商品販売料など、事業の実施に伴い収入が生じるときは、
（補助対象経費の総額）－（事業で得た収入額）＝（補助交付額）
とします。なお、当該額が、①の補助上限額を超える場合には、当該上限額を補助交付額とします。
- ③ 補助金の額に1,000円未満の端数が生じたときは、これを切り捨てます。

（８） 申請から補助金支払までの流れ

① 申請

補助金の交付を希望する場合は、次の書類を事務局に提出（持参、郵送又はEメールによる。）してください。

ただし、オがない場合は不要です。

ア 補助金交付申請書（様式第1号）

イ 事業計画書（様式第2号）

ウ 収支予算書（様式第3号）

エ 会員名簿

- オ 定款、規約、会則又はこれに準じるもの
- カ カatalog又は見積書の写し（備品購入がある場合）
- キ 見積書の写し（修繕がある場合）

② 審査

「伊勢崎市誕生20周年記念事業実施要領」に基づき、庁内調整会議にて、次の表に定める審査基準に則って審査を行います。

なお、「市を元気にする事業」は、庁内調整会議に先立ち、事務局で事業内容についてのヒアリングを行います。「地域を元気にする事業」及び「地域の文化・芸術を守る事業」は、原則として書面にて審査を行います。事務局が事業内容の聞き取りを行う可能性があります。

【審査基準】

審査項目	審査のポイント
事業の目的	伊勢崎市誕生20周年記念事業実施要領に定める趣旨に沿っているか。
事業の内容	・新市誕生20周年を市民へ啓発・PRできる内容か（主催者だけでなく、参加者と共に新市誕生20周年を盛り上げる内容となっているか。）。 ・広く市民又は地域住民が参加できる事業か（対象者が極めて限定的となっていないか。）。 ・独創性、新規性があるか（創意工夫が見られるものであるか。新市誕生20周年を記念し、企画したり工夫した事業であるか。）。 ・共生（世代間の共生、地域間の共生、SDGsによる共生）の視点が含まれているか。 ・SDGsやESG、いせさきGX※などの環境配慮の視点が含まれているか。 ・申請団体が、主体的、積極的に事業を企画、運営、実施できるか。 ・実施事業の規模、事業予算、実施体制が適切か。 ・スケジュールが適切で事業実施が可能となっているか。 ※いせさきGXとは、伊勢崎市が独自に定義したもので、脱炭素だけに限定せず、循環型社会の構築や自然環境の保護保全、生物多様性の保全、快適な生活環境づくり等、身の回りのあらゆることに対し、広く環境に配慮した取組みを行うことを言います。

PR方法	広く呼びかけるPR方法になっているか。
効果	効果が期待できるか（費用対効果が認められるか。今後の活動につながるものであるか。）。

③ 交付決定

審査の結果、内容が適正であると認められた場合は、「交付決定通知書（様式4号）」により通知します。

④ 前金払い（概算払い） ※必要な場合のみ

資金の確保が困難などの理由により、補助金の全部又は一部について、前金払い（概算払い）を希望する場合は、次の書類を提出してください。

- ・請求書（様式第10号）
- ・振込口座の情報が分かるもの（通帳のコピーなど）

⑤ 交付決定を受けた事業の公表

本補助金の交付決定を受けた事業は、次の事項を市ホームページに掲載します。

- ・事業の名称
- ・事業者名
- ・事業の概要
- ・事業の実施時期
- ・補助金の交付決定額

⑥ 補助対象事業の事業計画の変更等

- ・ 補助金の交付決定を受けた後に、事業の内容や予算等に変更が生じた場合又は中止する場合は、速やかに、「補助金変更等承認申請書（様式第5号）」を、事務局に提出してください。
- ・ 審査の結果は、「補助金変更等承認（不承認）通知書（様式第6号）」により通知します。

⑦ 実績報告

補助事業の終了後30日以内に、次の書類を事務局に提出してください。

- ア 実績報告書（様式第7号）
- イ 収支決算書（様式第8号）
- ウ 領収書の写し

※宛名は、補助金の申請者（団体名）と一致させてください。

※銀行振込等により、領収書が用意できない場合は、請求書及び振込内容が分か

るもの（通帳のコピーなど）を合わせて提出してください。

エ 購入備品の写真又は修繕等の経過のわかる写真

オ 補助事業の実施状況がわかるもの（当日の記録写真、チラシ等）

カ 補助金交付請求書（様式第10号） ※全額前金払いの場合は不要です。

※ 補助事業を中止した場合も、「補助金変更等承認（不承認）通知書（様式第6号）」が交付されてから30日以内に、「実績報告書（様式第7号）」を事務局に提出してください。

※ 事業が完了する前でも、場合により、実績報告とは別に状況報告を求めることがあります。

⑧ 補助金の額の確定

提出された実績報告書等を市が精査し、交付決定の内容と照らし合わせて審査します。審査の結果、実施内容が交付決定の内容と合致するときは、交付する補助金額を確定し、「補助金の額の確定通知書（様式第9号）」を送付します。

⑨ 補助金の支払

補助金の額の確定通知に基づき、市から指定の口座に補助金を振り込みます。

※ 前金払い（概算払い）を行った場合で、補助金の支払済額と確定額に差額が生じた場合は、補助金の額の確定通知に基づき精算を行います。

⑩ 補助金の返還

本事業は、伊勢崎市補助金等交付規則（平成17年伊勢崎市規則第44号）に則り補助金を交付するものとし、補助金等の返還の必要が生じた場合は、同規則に基づいて手続きを進めますので、予め、ご注意ください。

次の場合には、交付決定の全部又は一部を取り消します。これは、補助金の額の確定通知を受けた後も同様とします。

補助金の交付決定又は額の確定が取り消しとなった場合で、既に補助金が交付されているときは、補助金を返還することとなります。

ア 補助事業が中止された場合（天変地異など、やむを得ない理由がある場合は除く。）

イ 申請者が、虚偽の申請をした場合

ウ 本補助金を、交付決定を受けた事業以外の用途に使用した場合

3 補助対象者への支援

補助金の交付が決定した後に、事業を実施する団体の皆様に対し、必要に応じて以下の支援を行います。

- (1) 伊勢崎市誕生20周年記念の名称及びロゴの使用
- (2) 市のホームページ又は市のSNSの公式アカウントによる事業の周知
- (3) のぼり旗の貸与及びステッカー等の交付
- (4) その他、市長が認めるもの

4 その他留意事項

(1) 留意事項

- ① 本補助金は、伊勢崎市誕生20周年記念事業であり、令和6年度単年の事業となります。令和7年度以降にも事業継続を希望される場合には、団体が自主的に継続してください。
- ② 補助事業の実施において事故等が発生した場合は、事業実施団体が自ら解決してください。本市がこの損害を補償することはありません。
- ③ 補助事業の実施において、遵守すべき法令や必要な許可申請等は事業実施団体が責任をもって把握し、遵守してください。
- ④ 補助事業実施のために収集した個人情報、外部に漏れることのないよう、適切に管理してください。
- ⑤ データ等を引用する際には、出典元を明らかにするとともに、画像・動画における著作物の映り込みなど、著作権法その他の法律に抵触しないよう、事業実施団体が、関係機関等への確認や必要な手続等を行ってください。楽曲使用の場合も同様です。
- ⑥ イベント等に関する申込みや問合せ等の窓口は、事業実施団体となります。報道機関や一般市民からの問合せについては、本市は一切対応いたしませんのでご注意ください。
- ⑦ 提出書類の作成及び提出等に必要な費用は、申請団体の負担となります。また、提出された書類は返却いたしません。なお、申請等でお預かりした個人情報は、本補助事業に係る事務以外には使用しません。ただし、補助事業の開催情報については、市ホームページ等に記載することがあります。
- ⑧ チラシやパンフレット等を作成する場合には、「伊勢崎市誕生20周年記念事業 官民連携事業支援補助金」を活用した事業であることと記念ロゴマークを記載してくだ

さい（「３ 補助事業者への支援」を参照。）。また、新聞やテレビの取材を受ける場合にも、「伊勢崎市誕生２０周年記念事業官民連携事業支援補助金」を活用した事業であることの周知にご協力ください。

- ⑨ 事業の内容に応じて、適切な安全対策を実施するとともに、必要に応じて保険に加入してください。なお、事業実施のために加入した保険に係る経費は、補助対象経費とします（「２（６）補助対象経費」を参照。）。
- ⑩ 本補助金の交付に関する手続、事業実施団体の負担する義務及びそれに対する市長の権限等に関する基本的な事項は、本手引きに定めるほか、伊勢崎市補助金等交付規則（平成１７年伊勢崎市規則第４４号）に定めるものとします。

（２） 事務局問合せ先

本補助金に関する事務についてのお問合せ及び申請書類等の提出は、事務局である伊勢崎市役所企画部企画調整課までお願いします。

〒３７２－８５０１

伊勢崎市今泉町二丁目４１０

伊勢崎市役所 企画部 企画調整課（政策係）

電 話：０２７０－２７－２７０７（直通）

FAX：０２７０－２３－９８００

E-mail：kikaku@city.isesaki.lg.jp

(様式第1号)

年 月 日

(宛先) 伊勢崎市長

申請者 所在地
団体名
代表者氏名
電話番号

伊勢崎市官民連携事業支援補助金交付申請書

伊勢崎市官民連携事業支援補助金の交付を受けたいので、伊勢崎市補助金等交付規則第4条の規定により、関係書類を添え、次のとおり申請します。

- 1 補助事業等の名称
- 2 補助事業の区分（該当区分に「○」）
ア 市を元気にする事業
イ 地域を元気にする事業
ウ 地域の文化・芸術を守る事業
- 3 補助事業等の目的及び内容
- 4 補助事業等の経費の配分、経費の使用方法、補助事業等の完了予定日その他補助事業等の遂行に関する計画
完了予定日： 年 月 日
経費の配分：別紙のとおり
補助事業の計画：別紙のとおり
- 5 交付を受けようとする補助金の額及びその算出基礎
補助金の額： 円 算出基礎：別紙のとおり
- 6 前金払いを必要とする理由

(添付書類)

- 事業計画書（様式第2号）
- 収支予算書（様式第3号）
- 会員名簿
- 定款、規約、会則又はこれに準じるもの ※ある場合のみ

(様式第2号)

年 月 日

伊勢崎市官民連携事業支援補助金事業計画書

事業名称	
実施予定時期	令和 年 月 日～令和 年 月 日
実施予定場所	
予定参加者数	人
参加費・入場料	無料 ・ 有料 (円)
市からの支援を 求めるもの	☐ 記念ロゴマークの使用 ☐ 市のホームページへの掲載 ☐ 市のSNSへの掲載 ☐ のぼり旗の貸与 (本 ※最大15本) ☐ ステッカーの交付 (枚 ※最大5枚) ☐ その他 ()
新規・既存の区分	☐ 新規事業 ・ ☐ 既存事業の拡充
事業内容	※事業内容を具体的に記載してください。記載しきれない場合は、別紙を追加してください。 ※備品の購入や修繕等を行う場合は、購入備品のカタログや見積書の写し、修繕の見積書の写しを添付してください。
	【新たな取組】※上記「新規・既存の区分」を「既存事業の拡充」とした場合、拡充部分に当たる新たな取組内容を記載してください。
事業の効果	

伊勢崎市官民連携事業支援補助金収支予算書

【支出の部】

項目		予算額(円)	内訳・積算根拠
補助対象経費	報償費		
	旅費		
	消耗品費		
	印刷製本費		
	燃料費		
	修繕費		
	通信運搬費		
	保険料		
	委託料		
	使用料及び賃借料		
	備品購入費		
	その他		
	合計(A)	0	

※ 団体の運営に係る経費、食糧費などは対象外です。

【収入の部】

項目	予算額(円)	内訳・積算根拠
市からの補助金(F)	0	※下記計算式参照
参加費・入場料・売上(B)		
申請団体等負担		
合計	0	

<市からの補助金の算出方法>

補助対象経費(A)

参加費・入場料・売上(B)

0	－	0	＝	0	(C)
---	---	---	---	---	-----

(C)

補助率

0	×	2/3	＝	0	(D)
---	---	-----	---	---	-----

(千円未満切捨)

- 「ア 市を元気にする事業」の場合・・・補助金上限額50万円
- 「イ 地域を元気にする事業」の場合・・・補助金上限額20万円
- 「ウ 地域の文化・芸術を守る事業」の場合・・・補助金上限額10万円

}

(E)

(D)と(E)を比較して、小さい方の額が市からの補助金(F)になります。

よって、市からの補助金額 ＝

(F)

伊勢崎市指令第 号

補助事業者等	所在地 団体名 代表者氏名	様

年 月 日

印

- (1) 補助事業等に要する経費の配分又は補助事業等の内容を変更する場合は、市長の承認を受けること。
- (2) 補助事業等に要する経費は、補助事業等の目的以外に使用してはならない。
- (3) 補助事業等を中止又は廃止する場合は、市長の承認を受けること。
- (4) 補助事業等が予定の期間内に完了しない場合又は補助事業等の遂行が困難となった場合には、速やかに市長に報告すること。

(様式第5号)

年 月 日

(宛先) 伊勢崎市長

申請者 所在地
団体名
代表者氏名
電話番号

伊勢崎市官民連携事業支援補助金変更等承認申請書

年 月 日付け伊勢崎市指令第 号をもって交付決定された伊勢崎市官民連携事業支援補助金について、交付申請の内容を次のとおり(変更・中止・廃止)したいので、関係書類を添え、申請します。

1 変更・中止・廃止の内容

※ 変更の場合にあっては、事業計画書(様式第2号)及び収支予算書(様式第3号)を添付すること。

2 変更・中止・廃止の理由

3 添付書類

変更・中止・廃止の経緯がわかる書類

伊勢崎市指令第 号

補助事業者等 所在地
団体名
代表者氏名 様

年 月 日

印

補助事業を（変更・中止・廃止）することを承認する。

2 変更の承認の内容

変更後の交付決定額 金 円

(様式第7号)

年 月 日

(宛先) 伊勢崎市長

申請者 所在地
団体名
代表者氏名
電話番号

伊勢崎市官民連携事業支援補助金実績報告書

年 月 日付け伊勢崎市指令第 号をもって交付決定を受けた補助事業が完了したので、伊勢崎市補助金等交付規則第13条の規定により、関係書類を添え、次のとおり報告します。

- 1 補助事業等の名称
- 2 補助事業等の経費の配分及び使用の精算額
補助金額 金 円 ※経費の配分等は別紙のとおり
- 3 補助事業の実施期間
- 4 補助事業等の成果

(添付書類)

- 1 収支決算書(様式第8号)
- 2 領収書の写し又は請求書の写し及び振込内容が分かるものの写し(通帳のコピー等)
- 3 購入備品の写真又は修繕等の経過のわかる写真
- 4 補助事業の実施状況がわかるもの(当日の記録写真、チラシ等)

伊勢崎市官民連携事業支援補助金収支決算書

【支出の部】

項目	予算額 (円)	決算額 (円)	差額 (円)	内訳・積算根拠
補助対象経費				
報償費			0	
旅費			0	
消耗品費			0	
印刷製本費			0	
燃料費			0	
修繕費			0	
通信運搬費			0	
保険料			0	
委託料			0	
使用料及び賃借料			0	
備品購入費			0	
その他			0	
合計 (A)	0	0	0	

※ 団体の運営に係る経費、食糧費などは対象外です。

【収入の部】

項目	予算額 (円)	決算額 (円)	差額 (円)	内訳・積算根拠
市からの補助金 (F)			0	※下記計算式参照
参加費・入場料・売上 (B)			0	
申請団体等負担			0	
合計	0	0	0	

<市からの補助金の算出方法>

補助対象経費 (A)

参加費・入場料・売上 (B)

$$\boxed{0} - \boxed{0} = \boxed{0} \text{ (C)}$$

(C)

補助率

$$\boxed{0} \times \boxed{2/3} = \boxed{0} \text{ (D)}$$

(千円未満切捨)

○「ア 市を元気にする事業」の場合・・・補助金上限額50万円

○「イ 地域を元気にする事業」の場合・・・補助金上限額20万円

○「ウ 地域の文化・芸術を守る事業」の場合・・・補助金上限額10万円

} (E)

(D)と(E)を比較して、小さい方の額が市からの補助金(F)になります。

よって、市からの補助金額 = $\boxed{}$ (F)

(様式第9号)

伊勢崎市指令第 号

補助事業者等 所在地
 団体名
 代表者氏名 様

伊勢崎市官民連携事業支援補助金確定通知書

 年 月 日付けで提出された伊勢崎市官民連携事業支援補助金実績報告書
に基づき、令和 年 月 日付け伊勢崎市指令第 号の交付決定による補助金
等の額は、伊勢崎市補助金等交付規則第14条の規定により金 円に確定す
る。

 年 月 日

伊勢崎市長 

(様式第10号)

伊勢崎市官民連携事業支援補助金請求書

年 月 日

(宛先) 伊勢崎市長

請求者 所在地
団体名
代表者氏名

次のとおり、補助金の交付を請求します。

請求金額		金 円					
請求の区分		前金払 ・ 確定払					
振込先	金融機関名						
	支店名						
	口座番号						
	種別	1 普通	2 当座	3 その他 ()			
	フリガナ						
	口座名義人						
添付書類		上記の振込先が確認できるものの写し(通帳のコピーなど)					

請求書の押印を省略する場合は、ご記入ください。	
発行責任者名	電話番号
担当者名	電話番号

伊勢崎市官民連携事業支援補助金 交付事業一覧

No.	事業名	事業者名	事業概要	事業実施時期		会場	交付確定額 千円
				始期	終期		
1	子どもCULTURE（伊勢崎市誕生20周年記念事業）	伊勢崎市子ども会育成会連絡協議会	魚類学者の「さかなクン」を招いての講演会	R6. 8. 5	R6. 8. 5	人材派遣ワイズコーポレーション境総合文化センター	500
2	地元の伝統文化・芸術を守り、未来につなげる事業	馬見塚町三ツ橋町	太鼓の修繕、横笛等の購入	R6. 5. 10	R6. 6. 10	—	100
3	伊勢崎市誕生20周年記念 親子ふれあいフェスティバルinせせらぎ	堀下鯉のぼりを掲げる会	鯉のぼりの掲揚、焼きまんじゅう体験、熱気球体験等の各種イベントの開催	R6. 5. 5	R6. 5. 5	センヨシせせらぎパーク（赤堀せせらぎ公園）	200
4	さかいひまわりフェスタ in 伊与久	咲き誇れ伊勢崎ひまわり組	「ひまわり」を植栽し、7月15日に演奏演舞イベント・スタンプラリー・宝探し・農産物の直売等のイベントを実施	R6. 5. 7	R6. 12. 30	境采女公民館西側、人材派遣ワイズコーポレーション境総合文化センター西側の農地 外	500
5	伊勢崎市誕生20周年記念事業 ～うちの子、大丈夫？～ 発達に不安を感じる家族ができること	学校法人光明学園	子どもの発達に不安を感じる家族等に対する、専門家による講演会の実施。	R6. 8. 31	R6. 8. 31	緋の郷 円形交流館多目的ホール	200
6	伊勢崎市誕生20周年記念事業 TWINKLE POWER FESTIVAL～本町セタイイベント～	Power!本町実行委員会	7月7日の七夕に、本町において、福笹の無料配布、プロレス興行、マジックショー等の各種イベントを実施	R6. 7. 7	R6. 7. 7	本町かかあ駐車場	500
7	伊勢崎市誕生20周年記念事業 未来学び方講座3回シリーズ	伊勢崎市倫理法人会	ピンチをチャンスと捉えられるほどの『勇気・元氣』が溢れるような強い心を育てる講座を専門家を招いて3回開催。	R6. 7. 7	R6. 10. 26	・緋の郷円形交流館多目的ホール ・人材派遣ワイズコーポレーション境総合文化センター	500
8	伊勢崎市誕生20周年記念事業 第16回 いせさき能 新春のつどい	いせさき能実行委員会	1月5日の新春に、「神歌」、「新皇将門」、「二人静」等の能楽を上演。	R7. 1. 5	R7. 1. 5	人材派遣ワイズコーポレーション境総合文化センター	500
9	（祝）伊勢崎市誕生20周年記念 いせさきKMバンド エレキ歌まつり	伊勢崎KMバンド	高齢ボランティアバンドの「伊勢崎KMバンド」が、伊勢崎福祉プラザにおいて主催ライブを実施	R6. 9. 29	R6. 9. 29	伊勢崎福祉プラザ	200
10	新市誕生20周年記念事業 地区の伝統を守り継承し未来永く保存するための事業 ～古代米の稲藁による「正月飾り」親子でしめかざり作り」と田遊び祭～	「田遊び祭」保存会	9月下旬に子ども会育成会の「古代米の稲藁の刈り取り体験」 12/22に子ども会育成会の「古代米の稲藁による正月飾り『親子でしめかざり作り』」 1/14に田遊び祭を実施	R6. 9. 1	R7. 1. 14	上之宮町区会議所周辺	49
11	伊勢崎市誕生20周年記念事業「第4回伊勢崎まちなか文化祭」	伊勢崎まちなか文化祭実行委員会	10月25日～11月10日の間、中心市街地において、「第4回伊勢崎まちなか文化祭」を開催。 10/25 オープニングセレモニー 10/26～11/10 まちなかギャラリー、大手町マルシェ等各种イベントを実施	R6. 10. 25	R6. 11. 10	曲輪町、本町、三光町、大手町、緑町	500
12	伊勢崎市誕生20周年記念事業「鈴木惣太郎杯・伊勢崎市長杯争奪第20回関東選抜選抜・古希野球大会」	伊勢崎市選抜野球協議会	9/14～9/24の間、関東各都県から選抜されたチームによる軟式野球大会を開催	R6. 9. 14	R6. 9. 24	セブンナッツスタジアム（市野球場）ほか4会場	500
13	伊勢崎市誕生20周年記念事業「地域の宝を100年後に！130年→230年事業～宮大工による木製山車の公開修繕～」	大手町4区おまつり愛好会	9/14に大手町4区が所有する築造130年の山車の公開修繕を実施	R6. 9. 14	R6. 9. 14	大手町4区山車庫周辺および第一幼稚園駐車場	100
14	新市誕生20周年記念事業 地域と共に伝統と文化を次世代につなぐ事業	豊城町祭囃子保存会	オリジナルデザインのTシャツ、手ぬぐいの購入	R6. 9. 21	R6. 11. 24	豊城区民会館	100
15	新市誕生20周年記念事業 地元の伝統文化・芸術を守り、未来につなげる事業	宮貝戸屋台囃子保存会	衣装の購入	R6. 9. 28	R7. 3. 30	宮貝戸多目的生活共同施設センターほか	71
16	伊勢崎市誕生20周年記念事業「伊勢崎まちなか謎解きウォーク」	伊勢崎まちなか謎解きウォーク実行委員会	10/26～3/31まで中心市街地を舞台に謎解きイベントを実施	R6. 10. 26	R7. 3. 31	伊勢崎駅・本町通り周辺	136
17	伊勢崎市誕生20周年記念事業 ISESAKI DREAM FESTIVAL2024	ISESAKI DREAM FESTIVAL実行委員会	10/13にセブンナッツスタジアムにおいて「すべての子どもたちに夢と希望と無限の可能性を！」をテーマとしたさまざまな体験型イベントを実施	R6. 10. 13	R6. 10. 13	セブンナッツスタジアム（市野球場）	500

伊勢崎市官民連携事業支援補助金 交付事業一覧

No.	事業名	事業者名	事業概要	事業実施時期		会場	交付確定額 千円
				始期	終期		
18	伊勢崎市誕生20周年記念事業 Sign マルシェ in 伊勢崎	みんなdeマルシェ実行委員会	9/29に「みんな de Sign マルシェ」と題し、共生社会を目指し、障がい者、健常者を問わず、手話・筆談・ジェスチャーを使って、身体で伝え合う1日を楽しむイベントを開催	R6. 9. 29	R6. 9. 29	心明ホール（三室町4558）	114
19	新市誕生20周年記念事業 地元の伝統文化・芸術を守り、未来につなげる事業	寿町子供会育成会	太鼓の修繕	R6. 9. 28	R6. 9. 29	寿町内ほか	66
20	伊勢崎市誕生20周年記念事業 本町『和』菓子ストリート	本町『和』菓子ストリート実行委員会	10/27及び3/16の2回、伊勢崎市の文化や伝統を見直し市民の愛着を醸成するため、「和菓子屋が多いまちなか」を「伊勢崎銘仙」を着て楽しむイベントを開催	R6. 10. 27	R7. 3. 16	本町通り周辺和菓子店舗ほか	500
21	伊勢崎市誕生20周年記念事業 「夜空に願いをプロジェクト」	5地区有志の会	10/26に伊勢崎市誕生20周年を記念した花火大会をあずま北小学校を会場として実施	R6. 10. 26	R6. 10. 26	あずま北小学校	200
22	（祝）伊勢崎市誕生20周年記念事業 レクダンス交流会	伊勢崎レクダンス愛好会	10/31に伊勢崎市第2体育館において、レクダンス交流会を実施	R6. 10. 31	R6. 10. 31	伊勢崎市第2体育館	200
23	新市誕生20周年記念事業 地元の伝統文化・芸術を守り、未来につなげる事業	福島町八木節保存会	衣装の新調	R6. 9. 28	R6. 12. 21	市民プラザほか	100
24	伊勢崎市誕生20周年記念事業 北地区ふれあいフェスタ	北地区ふれあいフェスタ実行委員会	10/27に北第二小学校校庭及び体育館にて、世代間交流・親睦を図るために誰もが気軽に参加できるレクリエーションスポーツのイベントを開催	R6. 10. 27	R6. 10. 27	北第二小学校校庭、体育館	200
25	伊勢崎市誕生20周年記念 「まちなか美術展」	伊勢崎市に美術館を求める会	12/13～18及び2/7～12の2回、伊勢崎市の芸術文化の振興と向上、まちなか・駅周辺の活性化を目的とした「まちなか美術展」を開催	R6. 12. 13	R7. 2. 12	茂木園2階「SPADE風」	200
26	伊勢崎市誕生20周年記念事業 「67フッショイ復活！波志江みこし」	67年の時を越えて実行委員会	衣装の購入	R6. 11. 3	R6. 11. 3	波志江町二丁目西屋敷屋台庫広場	100
27	伊勢崎市誕生20周年記念事業 伊勢崎こどもEXPO	伊勢崎こどもEXPO実行委員会	11/9（土）に伊勢崎駅前南口駅前広場でeスポーツ大会や子どもたちによる発表会などを企画した伊勢崎こどもEXPOを開催	R6. 11. 9	R6. 11. 9	伊勢崎駅前南口駅前広場	200
28	伊勢崎市誕生20周年記念事業 「ご当地紙芝居で地域に、親子に、笑顔と元気を！」	上毛だしがしや楽校	「国定忠治」を題材としたオリジナル紙芝居を制作し、3/20（木）～23（日）（予定）に、市内4か所で昔ならではの自転車紙芝居を再現	R7. 3. 20	R7. 3. 23	伊勢崎中心地、赤堀、東、境の公共施設等（会場調整中）	200
29	伊勢崎市誕生20周年記念事業 障害者ワークフェスタ	伊勢崎市障害者就労支援協議会	12/3（火）～12/8（日）までの間、障害者ワークフェスタを開催する。期間中、伊勢崎駅前インフォメーションセンターでパネル展示・作品展示を行うとともに、12/7（土）には、伊勢崎駅南口駅前広場で「いせさき福祉ふれあいマルシェ」を開催	R6. 12. 3	R6. 12. 8	伊勢崎駅南口駅前広場・伊勢崎駅前インフォメーションセンター・伊勢崎駅自由通路	200
30	伊勢崎市誕生20周年記念事業 北海道日本ハムファイターズ野村佑希ベースボールファンフェスタ	伊勢崎ドリームベースボールプロジェクト	12/22（日）にセブンナッツスタジアムにて、伊勢崎市出身のプロ野球選手野村佑希選手を招き、「野村佑希ベースボールファンフェスタ」と称した地域振興イベントを開催	R6. 12. 22	R6. 12. 22	セブンナッツスタジアム（伊勢崎市野球場）	200
31	伊勢崎市誕生20周年記念事業 DEAU FES ISESAKI & DEAU EKI ISESAKI	DEAU FES ISESAKI事務局	3/16（日）に伊勢崎駅南口駅前広場にて、DEAUフェスの出張版音楽フェス「DEAU EKI ISESAKI」を開催するとともに、3/30（日）に伊勢崎しみらい公園にて「DEAU FES ISESAKI」を開催	R7. 3. 16	R7. 3. 30	伊勢崎駅南口駅前広場 伊勢崎しみらい公園	200
32	伊勢崎市誕生20周年記念事業 ボンズキッズスクール主催、SSDスクールcafm協賛イベント～絆で繋がる笑顔の輪～	ボンズキッズスクール	3/16（日）に赤堀公民館にて、ダンス体験、太鼓体験、食事づくりを行う地域交流イベントを実施	R7. 3. 16	R7. 3. 16	赤堀公民館	40

伊勢崎市官民連携事業支援補助金 交付事業一覧

No.	事業名	事業者名	事業概要	事業実施時期		会場	交付確定額 千円
				始期	終期		
33	伊勢崎市誕生20周年記念事業 ～たべて・しゃべって・いきあって～ 移民グルメ最前線！北関東の外国人コ ミュニティをめぐる旅	「移住者と連帯する全国 フォーラム2025in北関東」 イベント実行委員会	3/29（土）に境赤レンガ倉 庫にて、多文化共生社会の 実現を目的とした講演会を 実施	R7. 3. 29	R7. 3. 29	境赤レンガ倉庫	103
34	伊勢崎市誕生20周年記念事業 伊勢崎中央ロータリークラブ創立50周 年記念事業 卓球教室及び講演会	伊勢崎中央ロータリークラ ブ	3/22（土）に卓球元日本代 表平野早矢香選手をはじめ とする日本トップクラスの 卓球選手を招いて講演会、 模擬試合、卓球教室を開催	R7. 3. 22	R7. 3. 22	アイオーしんき ん伊勢崎アリー ナ（伊勢崎市民 体育館）	500
35	伊勢崎市誕生20周年記念事業 第2回K-DREAM CUP SPONCOR SHIP	伊勢崎市バドミントン協会	3/30（日）に元世界ランキ ング1位の桃田選手を迎え、 小学生を対象としたバドミ ントン大会を開催するとと もに、誰でも観戦できる トークショー及びエキシビ ジョン観戦を実施	R7. 3. 30	R7. 3. 30	アイオーしんき ん伊勢崎アリー ナ（伊勢崎市民 体育館）	500
					累計交付決定額		8, 979

伊勢崎市誕生20周年記念事業 認定申請マニュアル



伊勢崎市誕生20周年記念事業について

伊勢崎市は、平成17（2005）年1月1日に、伊勢崎市、赤堀町、東村、境町の4市町村が合併し、新しく人口20万人の「伊勢崎市」として生まれ変わりました。令和7（2025）年1月1日には、新市誕生から20年を迎えます。

この節目となる機会を捉え、市民の一体感の醸成と活力ある伊勢崎市を市内外にアピールするため、伊勢崎市誕生20周年記念事業（以下、「記念事業」という。）を実施します。

そこで、市民、団体、事業者等の皆様が伊勢崎市誕生20周年を盛り上げるために自ら企画し、実施する事業を募集します。

記念事業として認定された事業につきましては、伊勢崎市誕生20周年記念ロゴマーク（以下、「記念ロゴマーク」という。）の使用、市ホームページでの広報等の支援を行います。

単に記念ロゴマークを印刷物等に使用するものも記念事業として認定いたしますので、積極的なご応募をお待ちしております。

本マニュアルは、記念事業の認定申請に関する必要な事項及び記念ロゴマークを使用する際の留意事項等を定めたものです。

- 1. 記念事業への認定申請について・・・・・・・・・・・・・P2**
- 2. 記念ロゴマークの使用について・・・・・・・・・・・・・P5**

1. 記念事業への認定申請について

(1) 認定の対象となる事業

伊勢崎市誕生20周年をPRするために事業を実施する場合及び記念事業への賛同や応援の意思を表明するために実施する事業等を対象とします。

ただし、次のいずれかに該当する場合は、記念事業としての認定の取消、必要な指示等を行います。

- ・ 本市が認定していない商品やサービス等に関連付けて記念ロゴマーク等が使用された場合
- ・ 記念事業の実施が、本市のイメージを害するなど社会的評価を下げる恐れがある場合
- ・ 本市が記念事業として認定した商品・サービスを推奨・保証しているかのように受け止められる恐れのある場合
- ・ 特定の政治的活動、宗教的活動その他これらに類する活動と認められる場合
- ・ 法令や公序良俗に反する内容が認められた場合
- ・ 第三者に対する誹謗中傷や差別などの恐れがある場合
- ・ 名誉毀損、詐欺など、第三者の権利を侵害する恐れがある場合
- ・ 伊勢崎市暴力団排除条例（平成24年6月29日条例第32号）第2条第3号に規定する暴力団又は同条4号に規定する暴力団員若しくは暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者と関連し、又はこれらの利益につながる恐れがある場合
- ・ 記念事業の実施が不当な利益を得るため、又はその恐れがある場合
- ・ 記念ロゴマーク等を自己の商標、意匠等として独占的に使用する、又はその恐れがある場合
- ・ 伊勢崎市誕生20周年記念事業の趣旨に反する、又はその恐れがあると認められる場合
- ・ 上記のほか、本市において事業が不適切であると判断した場合

(2) 認定対象となる事業の実施期間

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(3) 認定された事業への支援内容

記念事業の認定及び①～④の支援については無償ですが、事業実施に係る経費については事業実施者の負担となります。

① 事業への冠付け

市民、団体、事業者等の皆様が実施する事業に、「伊勢崎市誕生20周年記念〇〇」等として冠付けをした名称を使用していただくことができます。

② 記念ロゴマークの使用

市民、団体、事業者等の皆様も、記念ロゴマークを冊子等の各種印刷物にご使用いただくことができます。記念ロゴマークの使用について、詳しくはP5（「2. 記念ロゴマークの使用について」）をご覧ください。

ただし、記念ロゴマークの使用については、記念事業への認定が不要な場合があります。

記念ロゴマークの使用にあたり、記念事業への認定が 不要 な場合
・報道機関が伊勢崎市20周年記念事業の広報を目的で使用する場合 ・市内の学校その他の教育機関（学習塾等の営利を目的として設置されているものを除く。）が教育目的で使用する場合。 ・個人的に家庭内又はこれに準ずる限られた範囲内において使用する場合 ・その他認定を必要としないと市長が認めた場合

③ 伊勢崎市誕生20周年記念のぼり旗の貸与及びステッカーの交付

市民、団体、事業者等の皆様の事業実施に伴い、のぼり旗の貸与及びステッカーの交付を行います。数量に限りがございますので、在庫がない場合は貸与または交付できない場合がありますので予めご了承ください。

④ 市公式ホームページ等での広報

認定された市民、団体、事業者等の皆様が実施する記念事業について、市ホームページ内の「伊勢崎市誕生20周年記念特設ページ」へ掲載します。

(4) 認定申請の流れ

記念事業として認定を希望する場合は、事業を開始する日の30日前までに申請が必要となります。記念事業への認定申請の費用及びP 3に記載されている(3)の支援に関しては無償です。

① 認定の申請

専用の電子申請フォームから申請するか、申請書を伊勢崎市役所企画調整課へ提出してください。

また、記念事業に記念ロゴマークを使用する場合は、商品等の見本(写真や企画書等でも可)を添付してください。

●電子申請フォームからの申請

専用の申請フォームから申請してください。

URL : <https://logoform.jp/form/Gpfu/511177>



申請フォーム

●申請書での申請

様式第1号「伊勢崎市誕生20周年記念事業認定申請書」に必要事項を記入し、市役所企画調整課へメールで送付、郵送、持参のいずれかで提出してください。

申請書類は、市ホームページからダウンロードするか、市役所企画調整課窓口で配布しています。

② 認定通知

申請内容について精査し、認定の可否について、市から申請者に通知します。事業は、認定通知の送達後に開始してください。

2. 記念ロゴマークの使用について

伊勢崎市誕生20周年記念ロゴマーク



コンセプト

伊勢崎市に住んでいて感じる「住みやすさ」そして「自然との共生」を表現しています。全体を明るい雰囲気で統一し、「くわまる」をアクセントにしました。伊勢崎市民の明るい人柄や季節ごとに咲く色とりどりの花をイメージしています。

数字に用いている色はそれぞれ、水色は「大空」、ピンク色はツツジ（春）、赤はサルビア（夏）、黄色はキク（秋）、緑はスイセン（冬）を意味しています。これは、四季の花を、四つの市町村との合併による新しい伊勢崎市の象徴とする市の想いを込めたものです。



モノクロ



縁取

記念ロゴマークを使用する際には、イメージの混乱を避けるため、「伊勢崎市誕生20周年記念ロゴマークデザインマニュアル」に従って使用してください。

(1) 記念ロゴマークの使用例

記念事業として認定されることで、市民、団体、事業者等の皆様も、記念ロゴマークを冊子等の各種印刷物にご使用いただくことができます。

ただし、記念事業への認定が不要な場合もあります。

記念事業への認定が 必要 な場合	・商品及びそのパッケージ、企業広告及び商品広告を含む広告類等 ・企業・団体等の内部及び外部において使用する物品類 (例：名刺、事務用品、封筒、社内報、懸垂幕、のぼり旗、業務用車等) ・・・等
記念事業への認定が 不要 な場合	・報道機関が伊勢崎市 20 周年記念事業の広報を目的で使用する場合 ・市内の学校その他の教育機関（学習塾等の営利を目的として設置されているものを除く。）が教育目的で使用する場合。 ・個人的に家庭内又はこれに準ずる限られた範囲内において使用する場合 ・その他認定を必要としないと市長が認めた場合

(2) 使用上の遵守事項

- ・ 記念事業として認定を受けた内容以外の目的又は用途に使用しないでください。
- ・ 「伊勢崎市誕生 20 周年記念ロゴマークデザインマニュアル」に従って使用してください。
- ・ 記念ロゴマークのイメージを損なう使用をしないでください。
- ・ 記念ロゴマークを自己の商標若しくは意匠に使用せず、又は商標権、意匠権等の知的財産権の申請をしないでください。
- ・ 記念ロゴマークを使用する権利を第三者に譲渡し、又は転貸しないでください。
- ・ 認定を受けた使用期間が経過した場合は、直ちに記念ロゴマークの使用を取り止めてください。
- ・ 記念ロゴマークの使用を認定したこと又は認定を取り消したことに起因する損害又は損失について、本市は、損害賠償、損失補償その他の法律上の責任を一切負いません。
- ・ 記念ロゴマークを使用した商品等の瑕疵により第三者に与えた損害又は損失について、本市は、損害賠償、損失補償その他の法律上の責任を一切負いません。
- ・ 記念ロゴマークの使用に際して故意又は過失により本市に損害を与えた場合は、これによって生じた損害を本市に賠償していただきます。
- ・ 記念ロゴマークの使用に関し、争論又は争訟が生じた場合は、記念ロゴマークを使用する者の責任において解決してください。

(3) 記念ロゴマークに関する権利

記念ロゴマークに関する著作権、商品化権、使用权、商標権その他一切の権利は、伊勢崎市(以下「市」という。)に帰属します。

伊勢崎市誕生20周年記念ロゴマーク
デザインマニュアル

伊勢崎市は、平成１７（２００５）年１月１日に、伊勢崎市、赤堀町、東村、境町の４市町村が合併し、新しく人口２０万人の「伊勢崎市」として生まれ変わりました。

令和７（２０２５）年１月１日には、新市誕生から２０年を迎えます。

この節目となる機会を捉え、市民と協働による記念事業を実施し、市民の一体感の醸成と活力ある伊勢崎市を市内外にアピールするため、

記念事業に広く活用することができるロゴマークを作成しました。

本マニュアルは、記念ロゴマークをし使用する際に記念ロゴマークのイメージを統一して運用するための取り扱いを示したものです。

イメージの混乱を避けるため、このマニュアルに示した扱い方の範囲内でご使用ください。

01. シンボルロゴ



ロゴマークの由来

伊勢崎市に住んでいて感じる「住みやすさ」そして「自然との共生」を表現しています。全体を明るい雰囲気統一し、「くわまる」をアクセントにしました。伊勢崎市民の明るい人柄や季節ごとに咲く色とりどりの花をイメージしています。数字に用いている色はそれぞれ、水色は「大空」、ピンク色はツツジ（春）、赤はサルビア（夏）、黄色はキク（秋）、緑はスイセン（冬）を意味しています。これは、四季の花を、四つの市町村との合併による新しい伊勢崎市の象徴とする市の想いを込めたものです。

02. ロゴの表示色（メインカラー表示）



COLOR-01 20th Black



CMYK/C60 M50 Y80 K60
RGB/R63 G63 B33

COLOR-02 20th Blue



CMYK/C65 M0 Y20 K20
RGB/R58 G165 B181

COLOR-03 20th Pink



CMYK/C0 M60 Y0 K0
RGB/R238 G135 B180

COLOR-04 20th Red



CMYK/C0 M80 Y50 K0
RGB/R234 G84 B93

COLOR-03 20th Green



CMYK/C47 M0 Y65 K20
RGB/R128 G175 B103

COLOR-04 20th Yellow



CMYK/C0 M30 Y74 K0
RGB/R249 G193 B78

COLOR-03 Kuwamaru Green



CMYK/C20 M0 Y30 K0
RGB/R214 G233 B196

COLOR-04 Kuwamaru Red



CMYK/C0 M57 Y50 K0
RGB/R240 G139 B112

03. ロゴの表示色（モノクロ表示）



COLOR Black



CMYK/C0 M0 Y0 K100
RGB/R0 G0 B0
DIC/582

04. ロゴの表示色（縁取り表示）

右図は、白以外の様々な濃度の背景色（または写真など）にロゴを表示する際のイメージを示しています。

背景色の濃度によっては、ロゴの視認性が悪いため、表示できないカラー展開もあることに留意してください。

※右図の背景のグレーは濃度の目安で、
背景色（写真など含む）により
視認性を損なわないようにしてください。



05. 使用禁止例



変形（平体、長体、斜体）や
回転してはならない



表示色を変えてはならない



陰影をつけて
表示してはならない



識別性を損なう
表示してはならない



ロゴの太さや大きさ
を変えてはならない



他の要素を加えて
表示してはならない

ロゴ使用における禁止例を示しています。
ブランドイメージを正確に伝えるために、
禁止例を参考に誤用は避けてください。

伊勢崎市誕生20周年記念事業 認定事業一覧（令和7年3月31日 現在）

No.	認定等事業の支援内容			事業名	事業者名	事業概要	事業実施時期		会場
	冠付け	ロゴ使用	のぼり旗 貸与等				始期	終期	
1	○	○	—	伊勢崎市誕生20周年記念応援講演会	伊勢崎市倫理法人会	伊勢崎市誕生20周年を盛り上げるために講演会を実施する。	R6. 5. 4	R6. 5. 5	赤堀芸術文化プラザ
2	—	○	—	伊勢崎市民吹奏楽団 第42回定期演奏会	伊勢崎市民吹奏楽団	ロゴマークをポスターやパンフレットに掲載し、広く伊勢崎市誕生20周年をアピールすると共に、演奏会当日の演奏曲目で八木節(プラスロック)を演奏する時の解説時に、伊勢崎市誕生20周年を紹介して盛り上げる	R6. 4. 10	R6. 6. 30	メガネのイタガキ文化ホール伊勢崎
3	○	○	—	伊勢崎市誕生20周年記念応援演奏会	いせさき土笛の会「風の音」	オカリナ演奏会を実施するもので、開催にあたりロゴマーク等をコンサート開催チラシに掲載することで、伊勢崎市誕生20周年を応援する。	R6. 6. 30	R6. 6. 30	赤堀芸術文化プラザ
4	—	○	○	第2回栄養ワンダーinいせさき	栄養ワンダーinいせさき実行委員会	伊勢崎市誕生20周年を盛り上げるために、中心商店街にざわい再生事業補助金を活用した食育イベント開催におけるチラシ・会場装飾品・記念品などに、記念ロゴマークを掲載する	R6. 7. 7	R6. 7. 7	赤石学舎
5	—	○	—	国際親善試合『陽信銀行国際女子サッカー大会』	特定非営利活動法人Lion network (Grano伊勢崎SC)	伊勢崎市誕生20周年を盛り上げるために、台湾の高雄市で開催される国際親善試合に参加する際の記念旗やチーム紹介資料にロゴマークを掲載	R6. 7. 17	R6. 7. 22	台湾（高雄市）
6	—	○	—	第29回ふくしプラザフェスティバルチラシへの記念ロゴマークの掲載	社会福祉法人伊勢崎市社会福祉協議会 伊勢崎市ふくしプラザ	敬老の趣旨並びに地域共生社会の実現のために開催する第29回ふくしプラザフェスティバルに関するチラシに掲載することで、伊勢崎市誕生20周年を盛り上げる。	R6. 9. 5	R6. 9. 8	伊勢崎市ふくしプラザ
7	○	○	—	伊勢崎フリモ9月号の表紙と巻頭特集、巻頭連動企画への掲載	株式会社中広 伊勢崎フリモ編集室	「市制20周年のお祝い号」として伊勢崎フリモ9月号の表紙・巻頭特集で盛り上げる。 また、巻頭特集連動企画では、市内の企業から市制20周年のお祝いコメントをいただき、さらに伊勢崎市誕生20周年を盛り上げる。	R6. 8. 26	R6. 9. 30	—
8	—	○	—	上毛新聞の伊勢崎祭り広告枠	株式会社Aizawa Corporation	上毛新聞の伊勢崎祭り広告枠への掲載に当たり、記念ロゴマークを使用	R6. 9. 27	R6. 9. 27	—
9	○	○	—	伊勢崎市誕生20周年記念 伊勢崎SMCビッグバンド ジャズライブ15th	伊勢崎SMCビッグバンド	ジャズライブの開催案内チラシやプログラムにロゴマークを掲載することで、活動拠点である伊勢崎市誕生20周年を盛り上げる。	R6. 7. 1	R6. 10. 5	—
10	○	○	○	伊勢崎市誕生20周年記念事業 みんなにやさしいハーフマラソン	特定非営利活動法人伊勢崎西部スポーツクラブ	広瀬川を挟む周回コースにて、ハーフマラソンを実施。誰でも走力に応じて参加でき、走行した距離に応じ募金を募り、群馬県児童養護施設連絡協議会に寄付する。事業への冠付けやロゴマークをチラシなどに使用することで、伊勢崎市誕生20周年を盛り上げる。	R6. 10. 14	R6. 10. 14	ラブリバー親水公園うめぎ周辺
11	—	—	○	田島弥平旧宅世界遺産登録10周年記念事業フェスタ	世界遺産登録10周年記念事業フェスタ実行委員会	田島弥平旧宅世界遺産登録10周年記念事業フェスタ開催時に、各会場にのぼり旗を立てることにより、伊勢崎市誕生20周年記念を盛り上げる。	R6. 10. 27	R6. 10. 27	旧境島小学校
12	○	○	—	伊勢崎市誕生20周年記念事業 秋の企画「まちなかの養蚕－競進社関係資料展」	相川考古館	伊勢崎市誕生20周年を盛り上げるために、伊勢崎市誕生20周年記念「ーまちなかの養蚕－競進社関係資料展」としてイベントを実施する。また、記念ロゴマークをイベントに関するパンフレットに掲載する。	R6. 10. 24	R6. 11. 10	相川考古館
13	○	○	○	伊勢崎市誕生20周年記念事業 いせさきメモリアルホール人形供養祭への記念ロゴマーク使用	いせさきメモリアル(株)	伊勢崎市誕生20周年を地域の皆様に周知し、盛り上げるために、大切にされてきた人形に感謝の気持ちを込めて供養するイベントを実施する。	R6. 10. 25	R6. 11. 17	いせさきメモリアルホール
14	—	○	—	スマーク伊勢崎16周年ビジュアルへの記念ロゴマーク掲載	スマーク伊勢崎	スマーク16周年と伊勢崎市20周年を合わせて発信することで、地域全体の活性化を図るため。	R6. 10. 29	R6. 11. 30	—
15	—	○	—	伊勢崎市誕生20周年記念事業 第20回伊勢崎シティマラソン	天然温泉伊勢崎ゆま〜る	伊勢崎市誕生20周年を盛り上げるために、伊勢崎市誕生20周年記念事業のシティマラソンとコラボイベントを実施する。また、記念ロゴマークをイベントに関するチラシに掲載する。	R6. 12. 1	R6. 12. 1	—
16	—	○	—	伊勢崎市誕生20周年記念事業 第20回伊勢崎シティマラソン	株式会社フォトクリエイト	伊勢崎市誕生20周年を盛り上げるために、伊勢崎シティマラソンの参加者の写真撮影を行います。撮影した写真のデータ及び現像したものに20周年記念ロゴマークを入れて販売する。	R6. 12. 1	R6. 12. 1	—
17	—	○	—	アイマッププレス34号「伊勢崎市新市政20周年特集」表紙及び記事へのロゴマークの掲載	NPO法人アイマップネットワーク	紙面媒体「アイマッププレス34号」（12/1発行 商工いせさき折り込み、他計6000部発行）の「伊勢崎市新市政20周年特集」と題し、市長よりのご挨拶、約20年前の伊勢崎市と今の写真や数での比較などの特集と共に20周年のロゴの掲載を行い盛り上げる。	R6. 11. 26	R6. 12. 31	—

No.	認定等事業の支援内容			事業名	事業者名	事業概要	事業実施時期		会場
	冠付け	ロゴ使用	のぼり旗 貸与等				始期	終期	
18	—	○	—	HAREGI撮影会2025	スマーク伊勢崎	2025年1月12日(日)スマーク伊勢崎にて開催予定の「HAREGI撮影会2025」において、市政20周年をPRし、施設・地域双方の活性化を図る。	R6.12.20	R7.1.31	スマーク伊勢崎
19	○	○	—	学びの多様化シンポジウム	伊勢崎市議会 有志会	合併20周年の節目の年にあたり、自立した社会の担い手を育てるために関係者が集い不登校の現状と課題を踏まえ、問題解決の出口は明るいことを認識することで今後の市政の発展につなげるためのシンポジウムを開催。	R7.3.20	R7.3.20	人材派遣ワイズコーポレーション境総合文化センター
20	—	○	○	名刺への記念ロゴマークの掲載	有限会社トーマーロジスティック伊勢崎営業所	ロゴマークを名刺に掲載することや事務所や事業用自動車に記念ロゴマークステッカーを貼り付けることで、伊勢崎市誕生20周年を盛り上げるため。	R6.5.1	R7.3.31	—
21	—	○	—	伊勢崎市誕生20周年記念ポロシャツ	ハロー商事	伊勢崎市誕生20周年を盛り上げるために、記念ロゴマークを名入れたポロシャツを作成する。	R6.5.1	R7.3.31	—
22	○	○	—	伊勢崎市誕生20周年記念 令和6年度文化会館主催事業「青春のアイドルヒットステーション松本伊代・早見優・森口博子」 外11件	公益財団法人伊勢崎市公共施設管理公社	伊勢崎市誕生20周年を盛り上げるために、伊勢崎市誕生20周年記念事業を冠につけてイベントを実施する。記念ロゴマークをイベントに関するパンフレットに掲載する。	R6.7.21	R7.3.31	メガネのイタギ文化ホール伊勢崎
23	○	○	○	伊勢崎市誕生20周年記念 カツサンド販売	天武amabu	地元の食材を使用して、カツサンドを販売する。カツサンドを提供する際に折箱に掛ける紙にロゴマークを印刷して伊勢崎市誕生20周年を周知する。	R6.10.2	R7.3.30	—
24	—	—	○	オートミライ店舗へののぼり旗設置	株式会社Aizawa Corporation	店舗にのぼり旗を設置する事で外国籍の方にも伊勢崎市誕生20周年記念の周知を図る。	R6.10.15	R7.3.31	オートミライ

※事業名、実施時期、会場等については、申請時のものとなります。